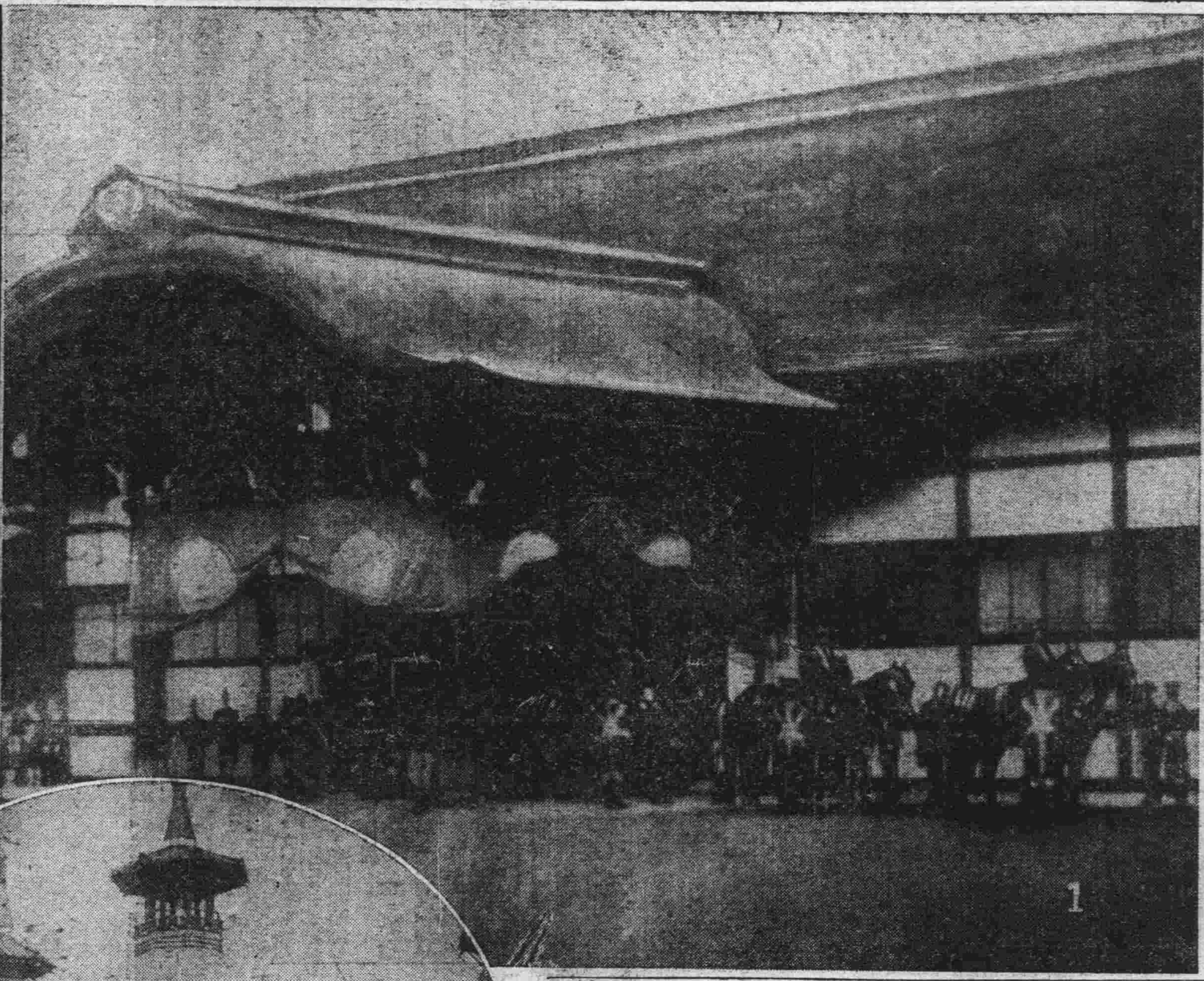
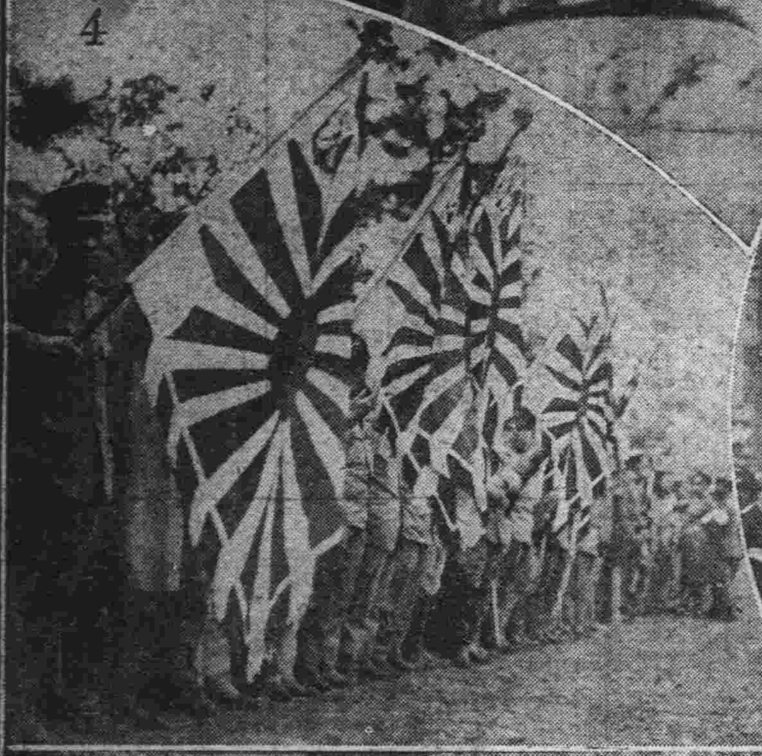
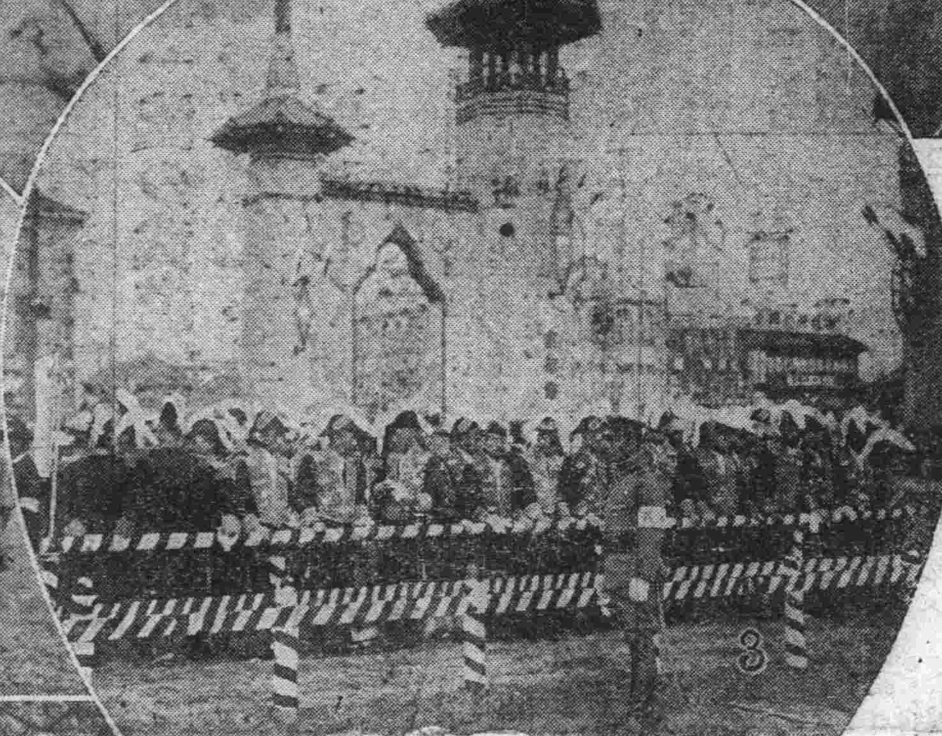
夕刊
滿洲日報
十一月十一日
發行人 編輯人 印刷人
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

印刷 なんでも引受ます 滿日社印刷所 電話四〇八四〇四九







御卽位禮後一日の御儀
春興殿賢所の大前に 神祖の靈を御慰めらる 御神樂の儀始まる

【京都特電十一日發】御卽位禮目出度く終へさせられて神器の承統を祖宗に御告げあらせられた翌十一日、神祖の神靈を慰め奉らんとの畏き思召を以て神代ながらの幽邃尊嚴なる御神樂の儀は春興殿なる賢所大前において行はせられた

聖上玉音朗かに御告文を奏させ給ふ
次いで皇后陛下參進御拜の後 諸員拜禮して一先づ退下す

この日午後西園寺參與官、山縣、武井の各事務官等指揮者となり時刻を待ち率ゐるこの崇高なる御儀に參列の光榮に浴した諸員はいづれも白チョツキ、白ボボンの大禮服、女子は袿袴禮服又はローブモンタントの燦然たる姿にて大勳位以下勳一等以上は午後三時十五分までに第一朝集所に、高等官一等以下は午後三時までに第二朝集所に參集、この時各皇族同妃殿下には宜陽殿に御參入あり御裝束に改めさせられ、天皇、皇后兩陛下にも內殿にて御更衣あらせられる、やがて振鈴の合圖にて第二朝集所の諸員は午後三時二十五分第一朝集所の諸員は同三時四十五分鍋島島津兩典儀官等の前導により春興殿前庭なる左右幄舍につく

光榮の參列員

東郷大勳位、田中首相、倉富樞相、井上、上原各元帥、小川鐵相以下各國務大臣、山梨朝鮮總督、山本(權)高橋、若槻各首相前官禮遇、山本(達)後藤、犬養水野、各國務大臣禮遇、平沼樞府副議長、陸海軍大將、伊東伯以下樞府顧問官、親任官、貴衆兩院議長、勳一等(旭桐)功一級親任官待遇、公爵從一位勳一等(旭寳瑞)以上夫人、前田法制局長官、天岡賞勳局總裁、宇佐美資源局長官、二上樞府書記官長仙石宗秩寮總裁、各省政務事務各次官、各省參與官、特命全權公使、堀切復興局長官、長岡社會局長官、今北拓殖局長官以下特別に召されたる官吏民間功勞者、各廳勅任官、同待遇總代、麝香間祗候、朝鮮王族、從四位以上有位者、勳二等功三級以上帶勳者錦鷄間祗候、帝國學士院會員、帝國美術院會員、私立大學長、神道各派、佛教各派、各廳奏任官同待遇、朝鮮在住者、臺灣在住者、樺太在住者、關東州在住者、南洋群島在住者以上各總代二十四名

神樂歌を奏し

諸員參着すれば折柄南階正面の幄舍から樂人達はほがらかに神寂た幽玄の音調が日暮の靜寂を縫ふてゆるやかに流れ渡る、諸員起立中に內掌典高木かつ女はこゝに御扉を開き奉り菅野掌典御饌をかゝげまゐらする、次で本多掌典次長以下掌典達は神饌所より山海の御饌の數々を奉り、九條掌典長は恭しく參進して嚴かに祝詞を奏し奉る、この時立纓の御冠に黄櫨染の御袍を召し、御威容端然たる

天皇陛下には

御裾を甘露寺侍從、御挿鞋を野口侍從とりまゐらせ、伊藤式部長官一木宮相前行し寶劍を奉じた土屋侍從御前に候し、璽を奉じた海江田侍從、珍田侍從長、奈良武官長以下御後に候し、秩父宮雍仁親王、高松宮宣仁親王、閑院宮載仁親王始め各宮殿下、牧野內大臣、近衛大禮使長官供奉、續いて皇后陛下には御五衣、御小袿、御長袴の御姿雅やかに渡邊式部次長、河井皇后宮大夫、竹屋女官長以下御後に候し、秩父宮妃勢津子殿下關屋宮內次官、山川大禮使次官供奉して參進ありて

內陣の御座に

つかせ給ひ劍璽を聖上御座の案上に奉安しまつる、かくて內掌典のひく鈴に御鈴が鏘々と鳴り響くうちに天皇陛下には大前に進御あらせられ恭しく御拜あり、玉音朗かに御告文を奏させ給ふ、引續き皇后陛下には御淑やかに參進あらせられて御拜を行はせらるれば各皇族殿下順次御拜のことあり兩陛下入御あらせられ諸員拜禮して退下した

萬民一致、感奮して 君恩に報い奉らん
恩赦及び賑恤の詔書を拜して 首相感激して語る

【京都特電十日發】田中首相は恩赦及び賑恤の詔書を拜して感激して語る

萬民齊しく萬歲奉唱裡に慶福し奉つた曠古の大典に際し、多數同胞と共に明い天日の下に聖德を稱へ奉ることの出來ぬ人々のあることは我等のひそかに痛心する處であるが、誤つて罪人となり又は種々の事情から貧困のドン底に落ち又は病の爲に身の不倖を歎くもの齊しく陛下の赤子でありながら一般國民と共に盛典を奉祝する上に於いて境遇を異にすることは遺憾に堪へない處であつた、然るに聖恩は太陽の如く宏大無邊、此等不倖の人々にまで及び畏くも光輝ある御卽位の大典を行はせられたる日を以て恩赦の詔書を渙發せられ、更に御內帑金百五十萬圓を救恤金として

御下賜

あらせられたのである、此の聖慮を拜し余は國民諸君と共に唯だ〳〵聖恩の有難きに感泣し至情を表はする語なき次第である、植民地の總督長官、各地方長官を通じて御救恤の有難き聖慮を拜する人々は巍然として謝心を振ひ起すであらうと察し且つ之を期待する、余の眼中同胞愛の熱涙の溢るるを禁じ得ざるものがある、余は帝國同胞に告げたい

諸君は

一致して感奮し君恩の萬一に報い奉ることを期せられたい

聖慮を奉戴して 御德澤を霑洽せしめよ
原司法大臣の諭告

【京都特電十日發】御卽位當日恩赦の詔書を拜して原司法大臣は部內に左の諭告を發した

御卽位の大禮を行はせらるゝに當り詔書を下し給はり恩赦を行はせ給ふ、仁澤宏溥、覆載せざる處なし、寔道、奉公の任に當り感激措く能はず、鞠躬盡瘁以て聖慮を奉戴せんことを期す、

司直の

職に在るもの克く此の意を體し減刑令、復權令に該當するもの皆な其の德澤に霑洽せしめ遺漏するものあらしむべからず、又特定のものに對して行ふべき特赦、減刑に就ては別に定むる處の準則に照して愼重審査し、其の恩典に浴せしむべしと認めたものは速に情を具して裁きを行ひ、赦宥の慈旨を蒙りたるものに對しては懇ろに戒飭を加へ又必要なる保護の途を講じ、之をして再び

法禁に

觸るゝが如きことなく、永く純正忠良の民となり鴻大無邊なる皇恩の萬一に報いる處あらしむべし

光榮を物語る 大典參列の人々

國民の處すべき前途を 御示し遊ばさる
―田中總理大臣

十日滯りなく御卽位の大禮を了へさせられたことは全國民と共に慶賀に堪へない處である、勅語を述べさせらるる玉音朗かに克く大庭の隅々にまで透徹し供奉參列の諸員一同感激に打たれたのである、國民の聖代に處すべき前途をいとも明白に御示しあらせられ何人も感奮興起せざるものなしと信ずる、此の日萬歲を奉唱するに當り日本全國同一聲に奉和した如く心を一にして步調を一にして此の大御代のために更に一段の奮起を要する

日本は無窮にて 偉大な國家たるを感ず
―ゾルフ獨逸大使

賢所大前の儀及び紫宸殿の御儀に參列し、日本が無窮にして是に偉大なる國家なるとを感じた此の國民の心奧に存續する神聖なる德惟の基を此に發見し我々は之に學ぶ處なければならぬと思つた、余が西歐諸國に於て耳にせる喝采、歡呼の聲は其の力に於て、精神に於いて、この日田中首相が壽詞を奉り聖壽萬歲を奉唱し一同之に和した其の刹那の聲には到底及ぶべくもないと感じた

萬歲奉唱の 刹那
―濱口雄幸

天皇陛下が高御座から玉音朗かに勅語を賜はつた時は感激と歡欄に堪へなかつた、首相の壽詞言上並に萬歲の奉唱は其の態度といひ高聲といひ實に申分ない立派なものであつた、之れと同時に萬歲の聲が全國津々浦々まで響きわたり、國民の心奧の血と誠心とが其の刹那永久に我帝國の前途を照す巨火となることを期待し且つ之を確信する

大典の都から 本社電送寫眞

(1)京都御所御車寄せに着御の鳳輦(2)御卽位禮參列のため入洛した東郷元帥(3)驛前奉祝門附近で奉迎の文武官(4)奉迎の在鄉軍人團(5)着輦を待つ將校夫人連

一般減刑は 三萬三百廿人
十日中に全部通達

【東京十一日發電】畏くも一般減刑令發布されこの恩典に浴すべきもので在監者および出所中のもの等をあはせ三萬三百廿二名におよぶが司法省では各刑務所に對し十日深夜と雖も公報電報をもつて通達し其の夜の內に所長より囚徒に對し減刑の言渡しをなし在監者で恩典に浴するものは直に出所せしむるはずであると

本日廳報號外を添ふ

光榮の叙勳者 きのふ發表さる

【京都十日發電】十日左の如く御沙汰あつた

正二位勳一等 子爵 金子堅太郎
從三位勳一等 子爵 若槻禮次郎
從一位勳一等 侯爵 淺野長勳
從二位勳一等 男爵 林 權助
正三位勳一等 子爵 澁澤榮一

授旭日桐花大綬章(各通)
勳二等 粕谷義三
從三位勳二等功三級 佐藤鐵太郎

叙勳一等授瑞寶章(各通)
正三位勳二等 長岡半太郎
正三位勳二等 宮入慶之助

授旭日重光章(各通)
正三位勳三等 公爵 島津忠重
正五位勳三等 德富猪一郎
正三位勳三等 子爵 牧野忠篤
勳三等 村山龍平
勳三等 本山彥一
正四位勳三等 男爵 岩崎小彌太

叙勳二等授瑞寶章(各通)
正五位勳三等 淺野總一郎

叙四位
正六位勳三等 頭本元貞
正六位勳三等 堀啓次郎
正六位勳三等 藤山雷太
正六位勳四等 伊藤長次郎
同 末延道成
從六位勳六等 三井守之助
同 池田成彬

叙從五位(各通)
從六位勳五等 太田弘毅
正七位勳四等 松本健次郎
從七位勳六等 柳田幸三郎
從七位勳五等 弘世助太郎
勳三等 喜多又藏
勳三等 山下龜三郎
勳五等 梶原仲二
勳六等 鈴木島吉
勳六等 白石元次郎
勳六等 今井五助
勳六等 堀越善重郎
勳六等 太田清藏
勳六等 渡邊千代三郎
勳六等 各務鎌吉
勳六等 米山梅吉
勳六等 中原岩三郎
同 山岡順太郎
同 牧田環
同 兒玉謙治
同 菊池恭三

叙正六位(各通)

御卽位式を拜して 洵に感激に堪へぬ
參列者の光榮に浴した
木下關東長官、山本滿鐵社長謹話

【京都特電十日發】御大禮に參列せる木下關東長官は次の如く謹話した

御卽位の大典に參列の榮を擔ひ賢所大前の儀及紫宸殿の御儀を拜し終始莊嚴と森嚴の氣に打たれ洵に感激に堪へなかつた。尙御座に着かせられた天皇陛下が群臣に向つて勅語を賜はれる刹那の感じは何とも言ひ知れぬ崇高さで涙の下るを覺えなかつた首相の壽詞言上、萬歲奉唱の態度音聲は實に立派なものであつた

また山本滿鐵社長は左の如く謹話した

曠古の御大典に列することの出來た光榮に唯だ〳〵感激に堪へぬ次第である，斯くの如き御盛儀を拜するとき如何に我國威が發揚せられ、又隆々として我國運の榮え行きつゝあるかを痛切に感ぜらるゝのである

囚人を教誨堂に集め 恩赦の聖旨を傳達
恩典に浴する者六百五十九名
けさ關東廳刑務所で

天皇陛下は御大典に際し民衆と共に其慶びを同うせん大御心より全國各刑務所に收容されてゐる囚人に對し恩赦の詔勅を下し給ひ洽く仁德を及ぼし給はつたが我關東廳刑務所にも十一日午前一時其電報があつたので助川所長は午前十時囚人一同を教誨堂に集めて詔勅を下された聖旨を傳達し一場の訓話を爲した

關東廳刑務所に收容されてゐる囚人は現在受刑者九百二十三名被告二十八名、勞役五名で其內減刑に浴するものは十一月九日迄判決をうけた强盜殺人、强盜傷害、强盜强姦、尊族殺傷、刑法七十三條に該當するもので

その該當者は旅順本所六百十五名大連支所四十四名、その內本所十二名支所一名は刑期滿了して早十日朝出所した、本所十二名中日本人一名支那人十一名竊盜十名文書僞造横領各一名支所支那人女竊盜一で何れも出所後の保護を大連慈人會に託された

尙ほ大連播磨町で不倫の妻を憤り三名を殺し一名を傷けた中澤勝藏は無期懲役が先帝陛下御大喪の折有期二十年となり今回また減刑に浴し十五年になつたので本人は重ね〴〵の聖恩に感泣してゐた

恩赦推定 人員總數

【京都十一日發電】恩赦推定人員總數左の如し

特別特赦	一二、八〇〇人
一般減刑	三〇、三三三人
特別減刑	三、四一八人
復權	一七七、九三二人
計	二二四、四七三人

朝來の好晴に 市中の奉祝
各方面とも大賑ひ

朗かに晴れた菊日和、澄んだ秋空には十一月の陽光が御大典の佳き日を祝福するもゝやうに輝いてゐる，けふ御大典第二日の日曜日は好晴と暖氣に惠まれた絕好の奉祝日和、全市は朝來湧き返るやうな賑はひを呈してゐる，七彩の色美しい各様の幔幕、街頭に微風に搖れる華やかな奉祝提灯の波、大小の日章旗、夜の美觀を想はする電飾等々々、各區各街妍を競ひ美を爭ふ千種萬態の技巧を凝らして裝ひの中、色の渦に卷かれ乍ら人々は昨夜の提灯行列の亂舞に疲れた身體を浮き立たせ花柳界興行界も奉祝氣分を見せた

二重橋前を 埋めた提灯行列
明治神宮に人の波
東京市の奉祝氣分

【東京十一日發電】十日御盛儀當日の東京市は全市奉祝氣分滿ちあふれ午後三時を絕頂として二重橋前の群衆は一時銀座街へと移動し一時お堀端にならぶ大建築のイルミネーションが堀水を色どりはじめた頃から又も宮城前廣場に殺到し刻々その數を增しつひに午後五時に至り二重橋前は一定の警戒を定め一旦群衆の通行を遮斷するに至つた午後六時頃からは提灯行列のむれ續々つめかけ勇ましき樂隊を先頭に學生の行列蜿蜒數十町それに團體會社青年團等約三十數團體練り込み萬歲を連呼する全く赤提灯と喊聲の世界と化した時刻進むにつれ提灯行列は馬場先門、御幸道路、凱旋道路の三方から堤をきつた水のごとく押寄せそのどよめきは八時三十頃を最高潮として十一時近くまでつゞいたまた一方明治神宮は夜に入り人をもつてうづまり參拜者十數萬君が代を合唱萬歲をさけび火の海と化した

大典奉祝の催し

【上圖】滿鐵弓道部道場に於て催された弓道競技大會【下圖】柔道部の極之型大山、井上兩氏

全滿一流の武道家 得意の範を示して
勇ましく開會された
御大典奉祝全滿の演武大會

御大典奉祝演武大會は十一日午前九時より柔劍道は大連道場に於て

弓道部は 滿鐵本社裏弓道部道場にて催された、まづ弓術の方は石原範士の古式射法が劍道道場であり、次いで競技は婦人も交へて弓道部道場にて石原審判長及三浦、前田、彥坂諸氏審判のもとに盛大に行はれ

劍道部は 第一番に大日本帝國劍道型を高野範士波多江氏によつて大森流居合は篠原義雄氏、英信流居合は永淵清次、長谷川一、英信流居合は波多江氏と夫々型、居合の模範を示し次いで午前中は段外者の三本勝負あり午後は有段者の三本勝負となる

柔道部の 方は第一番に竹內三統流の型を中松、中村兩氏によつて、極の型を大山、井上兩氏が、投の型を岩下、島田兩氏柔の型を小島、前田兩氏が行ひ次いで段外一本勝負となり午後よりは有段者一本勝負となつた

新規事業は 緊縮方針で困難
關東廳の明年度豫算
日下文書課長歸任談

東京より歸任せる日下關東廳文書課長は左の如く語る

關東廳の豫算は西山財務部長より大藏省に對する說明も終つたが政府が緊縮方針であるため新規事業の豫算は却々困難な模樣である、勿論輸出手形補償法の七十萬圓も今の處見込みがない工業所有權の問題は拓殖局法制局を始め商工省に於ても趣旨に贊成なるも特許權の法律がある以上勅令案を仰ぐと云ふ事も法規の解釋上困難なので行き惱んでゐる，然ればと云つて法律を改正するには議會の協贊を得なければならぬので目下勅令案にするか法律を改正するかに就て研究中である併し大勢斯くの如き以上は近く何等かの形式に於て趣旨に添ふやう實現するであらう、朝鮮總督府の木關特例問題は內地に於ける木關問題の根本方針が決定してないためまだその儘で今の處何うなるか見當つかない

米國を稱揚して 日本をこき下す
滿蒙問題にも不滿足
施駐米公使米支協會の演說

【紐育十日發電】駐米支那公使施肇基氏は九日アメリカ支那協會の月並午餐會において演說したが氏は先づ現在の國民黨政府が治外法權のごとき障害あるにかゝはらず着々と統一事業を完成しつゝある次第を說明し、合衆國は政府國民共に支那國民黨に誠旨公正なる態度を示めしつゝありとて先づアメリカに讚辭を呈し、アメリカの態度は他の列强に對し彼れ等も同樣の態度を採ることは公正かつ策の得たるものであることを敎へつゝありと喝破した氏は更に支那國民主義の勃興は世界平和の脅威にあらず却つて平和助長に資するものであると說き次で現在の滿洲問題に言及するや現在における滿洲の情勢は支那に取り不滿足のものであることは余の言を要せざる處である元來滿洲は過去三百年來支那本土の一部分たりし處であり東三省は多年支那の他の舊本土と同一の施政統治下におかれて來た處で滿蒙共に支那政府が本土として保持し來りたる以上當然將來も同樣の取扱ひを受くべきものであるとのべた

拜殿移轉互讓案にも 反對派は贊成せぬ
關東廳は近く斷乎として處置
本溪湖神社問題

御大典記念に移轉する事になつてゐた本溪湖神社は氏子より反對の火の手が上り移轉派と移轉反對派の二派に別れ紛糾を重ね關東廳に向つても夫々狂烈な運動をなし關東廳では愼重に詮議した結果神社を中心にして相爭ふは邦人の體面上甚だ面白からずとなし現在の拜殿のみを山麓に移轉する事により兩派互讓の精神に倣つて圓滿解決すべく成案し松尾廳は右案を提げて本溪湖に出張し兩派代表者に說明したが、之れに對し移轉派は異存なき旨の意思表示をせしも反對派はこの拜殿のみの移轉にも頑固に反對したので關東廳折角の成案も何等の奏効を見ず松尾廳は悄むなく引揚げた、右に關して關東廳當事者は

双方の意思を尊重して折り合ひを付けやうと思つたのだが頑固な反對に遇つて通らなかつた、斯うなつた以上は關東廳としても關東廳の方針に從つて斷乎とした處置に出るより他仕方あるまい

と語つてゐた、因に右神社移轉を御大典記念事業とする事はこの紛糾によつて取消したと

拔身を提げた 堀部安兵衞
昨夜常盤橋の人混へ
暴れ込んで大騷ぎ

全市奉祝氣分に沸きかへる十日午後十時ごろ、常盤橋派出所附近の人混みへ二十五、六歲の青年が泥醉に醉ひしれて拔き身の日本刀を携へて暴れ廻り「俺は堀部安兵衞だ」とあたりかまはず振りまはすので和やかな奉祝街は直に修羅場と化し、大連署星司法主任が安兵衞取押へ方に向つたが、手がつけられず應援巡査數名で檢束本署に留置したが、今朝醉ひざめを待つて取調べると堀部安兵衞は實は社會館止宿井上一雄(二一)といふ浮浪者で、低頭平身恐縮してゐた

二木氏にふくむ 出獄人の恨みか
暴行の事實は無い
同氏は刑務支所の囑託醫

屢報、市內播磨町二木保男氏方を襲ふた强盜事件につき大連署では被害者二木氏の推定のもとに搜査方針をたてゝゐるが、事件發生後被害者二木氏の近親が集つて暴行事實を調査したところによると、犯人が押入つて逃走までの時間を見るに暴行をなす餘裕なきことおよび被害者妻女の態度に微塵も左樣なところなく絕對未遂に終つたものと云はれてゐる、また一說には二木保男氏は嘗て前市刑務支所の囑託をも兼ねて居り囚人及び未決囚の診斷書を作る場合、屢囚人から病氣重態の如く記入して呉れと依賴されることあり、もしこれを拒絕すると出獄してから復讐してやると凄文句を並べる者もあるので或はこれ等出獄者の意趣晴らしではないかと見られてゐる

運轉試驗不良

關東廳では各月管下各警察署において自動車運轉手の試驗を施行したが受驗者甲種四十名、乙種百九十名の中合格したものは甲種三名乙種七十八名に過ぎなかつた

警官練習生敎科書

御大典記念として編纂中の關東廳警官練習所では御大典記念として甲、乙兩科生の敎科書とすべく警察敎科要論を編纂し上、中、下の三卷となし各卷三千部を豫て印刷中であつたが九日見本だけ印刷完成して納附したから近く全卷九千部も完成するであらうと

紋日花で お目玉
旅順の花柳界

御大典に際し旅順の花柳營業者達が紋日花を勵行しやうと云ふのに對し旅順警察署では九日各關係者を呼び出して「現に警察で許可してゐる紋日花は正月と天長節のみである、この御大典に際し許可なきに拘らず紋日花を付けて不當の料金を要求するやうな不都合があつてはならない」旨の警告を發したが警察當局では現に許可してゐる正月と天長節の紋日花も時勢に順應して撤廢して然るべしだと語つてゐた

本椿香油
髮を黑く長くつややかに
抜毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事請合
本舖 大阪西區靱通 三宅堂

第二報を差し加へて公開

本社謹寫の御大典映畫第二報(名古屋御駐輦、京都御着輦、京都市中雜觀)は昨十日朝到着した、よつて之を第一報に差し加へ昨日市內に於て三回公開したが更に左の如く御大典映畫を觀るに應はしきプログラムを以て公開する事とした

本日午後六時 旅順第一中學
本日午後七時 旅順第一小學

プログラム 一、御大典映畫二卷東京御發輦、東京市中雜觀、名古屋御駐輦、京都御着輦、京都市中雜觀 二、御渡英御當時の 聖上陛下五卷 三、大連旅順の十日奉祝實況其他

主催 滿洲日報社

一天氣豫報

十二日(晴) 北西の風 晴一時曇
日出六時三二分 日沒四時四三分
滿潮前十時 後十時三〇分
干潮前四時五分 後四時

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	一、二	零下二、五
旅順	二、八	零下二、〇
營口	零下一、八	零下八、六
奉天	零下一、八	零下、六
長春	零下六、二	零下三、五

金庫物運搬 荷造專門 重量請負 大連市敷島町三 杉山組 電話八六二六番

世界的大發見で 病弱者救はる

人間に病氣がなかつたらどんなに人生は明るく幸福なものか分りません。人と生れて何が幸福だといつて健康より以上のものはありません。

病弱の人は どんなに富貴でもその人の生活は浮雲の上に乘つてるやうな不安定なものであり從つて健康な者が味はひ得る幸福さへも感じられません。

人間は何故病氣になつたり死んだりするか、それは人類の生命素ともいふべき「プラスマ」が人體に缺乏するからであります。調べて見ると病人の體には「プラスマ」が不足してをり死人の體には全く存在してゐません。それですからこの「プラスマ」さへ補給すれば病弱者は健康體になる譯です。

「プラスマ」を補給するには、どうしたらよいか、その方法に就ては廿年來世界至る所の醫學界で研究されたのです。大阪高等工業學校釀造科長でありました工學博士坪井仙太郎氏も、この學說に暗示を受けた一人であります。博士は折柄非常に病弱で困つてゐましたので單に學界や社會の爲でなく、自分自身の痛切な問題として其の補給法を研究しました。博士はその解決を自分の專門である釀造學の方面に求め、苦心研究の結果メチニコフ博士の說による新酵母を發見しました。そしてこの新酵母こそ、必ずプラスマの補給に效果があるに違ひないと確信し自分で服用して、精細に反應を取調べました。果せる哉結果は頗る良好で永年の宿痾であつた腦の疾患も薄らぎ、腹部の膨氣も除かれ全體に活氣を呈して來ました。博士は引續き家族や知人に試みました所が、いづれも豫期以上の效果を收め得たのであります。依つて廣く社會に臨床上の實驗効果を問ひました處各方面から「プラスマ」補給に極めて有效である事實を裏書して來ました。そこで博士はこれを「活力素」と命名しました。

今その具體的效果を述べますと活力素はプラスマ補給に有效であるばかりでなく、細胞中の白血球の働きを强め、從つて有害黴菌を殺す作用をも高めます。病氣に對しては抵抗力を養ひ、老衰に對しては豫防力を全うし眞に活力の源泉として又生命の素として最も有効に人體に働きかけます。

これを續けて服用しますと血行傷害、榮養不良等に惱んでゐる人には覿面に效果あり大病中の人も衰弱せずかつ恢復を早め、老年者は精力を恢復して若返り、又婦人の月經不順、頭痛、便祕、ヒステリー等にも偉大なる效果があります

「活力素」多年の愛用家から得ました實驗報告は
◇肺結核患者の健康恢復
◇內外病傷の治癒期を早める事
◇性慾缺乏、虛弱、神經衰弱に奏効顯著なる事
◇喘息、心臟、胃腸病、脚氣に偉効ある事
◇產前產後の服用劑として最適
◇神經痛、リウマチス等に有效
◇感冒又は夏瘦に侵され易い體質の改造等であります

又他藥と併用しても副作用はありません、病弱の方に是非お勸めします。定價三〇瓦入(一月分)貳圓、其他七圓、十三圓、廿五圓、錠劑二〇〇粒入二圓二十錢、本舖東京京橋五郞兵衞町、坪井活力商會、振替東京二二〇八六番、電話京橋一八九五、實驗談贈呈。

購買會
當籤番號本日抽籤の結果左記の通り當籤仕候
第二十五回第五次 各組共第六十五番
第二十六回第一次 各組共八十二番
昭和三年十一月十日
大連市浪速町二丁目 合資會社 近江洋行

謝出火御見舞
昨日失火の節は早速御馳け付け御見舞被下難有奉深謝候實は一々拜趨御禮申上可き筈の處混雜中御尊名御伺ひ洩れも有之可乍略儀以紙上御禮申上候
十一月十一日 旅順市伏見町 坂本信治

一、貨物自動車 一、引越荷物 一、定期船 積發 其他荷物
越後町一九 日州商會運輸部 電話七七〇三番

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾軟性下疳 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍

仁壽堂醫院
外科 花柳科 痔疾科 婦人科 皮膚科 (入院隨時)
院長 須古晴三 徃病相談ニ應ズ
大連市岩代町拾番地 電話八五九九番

野中醫院
大連市吉野町二四 電話六四四一番 (入院隨意)
性病 梅毒淋疾軟性下疳 皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談 野中醫院夜間診療所 大連市文化台百十二 診療午後七時ヨリ九時迄

懷中要藥 清心丹 セイシンタン
主成分 殺菌劑 健胃劑 固腸劑 興奮劑 清凉劑
効能本位
過酒食乘物人込等の不快胸腹痛嘔吐下痢時候アタリ等の應急藥 常用すれば口中淸凉氣分爽快
胃腸を强健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を强大ならしむ
本舖 高木與兵衞

內科專門 櫻井內科醫院
大連市愛宕町(天金前) 電話七〇〇〇番

謹稟者家主義威上將軍之老太爺錫五公於夏歷九月二十九日子時逝去卽日移靈於西崗子天后宮內謹於夏歷十月初一日在宮設奠特此報聞

張宅家人報告

沿線各地の御大典奉祝

旅順

長官の奉祝宴

旅順の關東長官奉祝宴は十日午後三時より昭和園に於て開かれた、之れより先會場正門には全部松葉を用ひイルミネーションで裝飾し中央正面には「皇祚無窮」の額を掲げた緑門を建て場内は赤、黄、青色とり〴〵のテープを以て天井を彩り周圍には御大典特製の幔幕をめぐらし莊重華麗言語に絶するばかり、招待者一千三百名定刻着席するや長官代理神田内務局長は一場の挨拶をなしさらに氏の發聲で萬歳を三唱し酒宴に移つたが頗る盛大に行はれた

奉天

内外官民招待

在奉市民各機關等の奉賀式既電の如くであるが奉天總領事館に於る御眞影拜賀式後駐奉列國使臣並に支那側要人を本館の大ホールに招待し盛大なレセプションが催された會するもの日本側各機關の代表を加へて二百五十名、酒肴重なりデザートコースに入るや林總領事は聖壽の萬歳を奉祝するため三鞭の盃を擧げ一同之に和しかくて意義深き宴を終つた、更に午後一時半からは奉天神社境内で市民の奉賀式が行はれ聖壽の萬歳を三唱する一方總領事は在奉日本居留民一同を代表して賀詞を言上した

養老杯傳達式

畏き邊より養老木杯並に酒肴料の御下賜に浴した八十歳以上の高齢者に對する授與式は十日午前九時から奉天警察署樓上に於て擧行されたが乾署長は一場の挨拶後この光榮に預つた高齢者二十二名に夫々聖恩を傳へ御下賜の品を手交して式を閉ぢたこの有難き思召の數々を戴いた人々は何れも聖恩の篤きに感泣せざるものはなかつた

撫順

祝賀式旗行列

御大典第一日の十日午後一時半より撫順神社で祝賀式を擧行し、山西炭礦長以下の炭礦幹部初め各官民無慮一千餘名參列した、定刻煙火を合圖に一同參集して「君ケ代」を合唱それより中野庶務課長は奉祝文を朗讀し、次で正二時を期して庶務課長の奉唱で「天皇陛下萬歳」を三唱一同これに和して散會し別の會場にて冷酒にするめの小宴を張つた、かくて官民合同の旗行列は午後二時半より開始、その行列の順序は第二小學校の兒童を先頭として女學校中學校生徒、青年訓練所、青年團、修養團、在郷軍人團、婦人團及一般市民救護班等三町餘の長行列で中には假裝のものもあり、三味線などをひくものもあり豫定の順路を經て炭礦事務所に至るまで約一時間半の間行列して萬歳三唱して目出度く散會したが千金寨方面は第一小學校並に普通學堂生徒が午後の二時半より舊市街、千金寨方面を練り歩き賑々しく行列を爲した

守備隊の奉祝

撫順守備隊に於ては十日午前十時より第二小學校に東守備隊長以下將校下士卒全部出席して御眞影の拜賀を行ひ、午後は一時より儀式に於ける軍裝を爲して一同營庭に整列し、東守備隊長より勅諭の捧讀を行ひ、次で今日の御大典に關し守備隊長より軍人として心得べき事などについての訓示などあり京都方面に向つて遙拜を行ひ、午後二時に至りて東守備隊長の音頭にて天皇陛下萬歳を三唱して散會した

養老杯傳達式

撫順在住高齢者は左記十一名で十日午前十一時より撫順警察署樓上で擧式此の光榮に浴して喜色面に表れてゐた、來賓は山西炭礦長以下二十餘名開會の辭につぎ直に左記に對して、盃及酒肴料の傳達があり、次で大林警察署長より聖旨を傳へ、之に對し水間正幸氏授賞者一同を代表して答辭を述べ午前十一時半閉會した

▲南豪町一の七の六水間正幸▲同上四丁目三番小泉タツ▲本町四丁目四番越嘉右衛門▲東八丁目一番地安井トメ▲西七條通五十番地桂氏▲東七條通五十一番地加藤クラ▲老虎臺三十二ノ二萩田マサ▲西二條通四十五番地鄭金民▲東一條通り七十六番李德秀▲萬達屋十五番地原田ケイ▲東四條通十五番地濱田トマ

長春

盛大な奉祝式

既報御大典奉祝第一日の十日は午前九時高女、商業で奉祝式あり十一時長春神社にて報告祭の後十一時半から領事館で御眞影に對する遙拜式、午後一時五十分には第一小學校の校庭にて健兒團、國粹會、在郷軍人分會、各町内會、小學校生徒等が集合し土肥所長の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱した、駐屯軍は名譽ある聯隊旗を先頭に長春神社に參拜した、午後三時から長春高等女學校で關東廳長官の祝宴六時から領事館の祝宴催され奉祝のうちに在住者一萬の邦人は目出度い一日を過ごした、當日は日本晴れの天氣で寒からず誠にすが〳〵しい佳日であつた

吉林

祝賀式と饗宴

當地の十日は朝來晴天にして風無く暖かい日和で十時より總領事館に於て一般居留民拜賀式あり十一時より川越總領事は支那側より督辦以下四十三名、邦人側細野民會長以下二十七名を其官邸に招待して祝賀宴を張り一時半小學校の奉祝會と吉林婦人會の奉祝生花大會があり二時より民會樓上に官民合同の奉祝大會があり夜は小學生徒の學藝會と奉祝劇があり又一般のためには素人演藝會が催されこれ續き三日間開演する等吉林未曾有の賑はしさである、因に張吉林督辦は省民を代表して宮内省に奉祝電を發し川越總領事も九日付にて居留民を代表し宮内省に奉祝電を發した

熊岳城

日支合同奉祝

十日は御即位の大禮を擧させ給ふ御盛典の御當日とて蒼生の等しく赤誠を籠め奉祝の微忱を捧げ奉らんとする裝ひは全く成り昨日迄の荒し跡形も無く晴れて今日の佳き日を壽ぐらしい午後一時拜賀式の時刻至るや日支官民禮裝を整へ今日の奉祝拜賀の式場たる小學校に參集した開式より閉式まで寂として聲なくいと莊嚴裡に式次第は進んだ、奉讀裡に御眞影の開扉せらるゝや校長の告辭あり嚴かなる國體と允文允武なる聖天子の御盛德に感激し我等國民の責務の重大なるを想はしめられた、次いで御大典奉祝唱歌宮に終らんとする時時計は正に二時を報じた、歌終るや一同は聖壽の萬歳を奉唱しめでたく奉祝の式は終つたが特に今日我等邦人に快感を與へた事は支那人の各戸に或は五色旗と日の丸の旗とを交叉し或は單に帝國旗を掲げ提灯を點じて奉祝の意を表した事と熊岳城商務會にて奉祝餘興として節面白く囃立て、高脚踊り等を演じ一層奉祝氣分を濃厚にした事であつた

御大典奉祝宴

十日關東長官の奉祝宴は瓦房店滿鐵倶樂部に於て行はれたが當地より同宴に招待せられた官民有志新聞記者等十餘名は午後一時の客車及び二時の貨車にて出瓦列席した

鞍山

盛式と旗行列

鞍山御大典儀式は十日午前十一時より鞍山神社に於て擧行午後一時卅分より驛前廣場モーターサイレン記念塔前に東西兩隊に集合して林所長の奉祝文朗讀所長の發聲で天皇陛下萬歳を三唱しモーターサイレンの響きと共にいと嚴かに式は終了した、夫より旗行列に移り長老の列を爲し一同神社に參拜途中小中學校生徒と合併して全市民が參拜し 天皇陛下萬歳を三唱し臺町より北八條守備隊社宅町を旗行列し消防隊廣場に於て散會した驛前廣場記念塔には南滿電氣の寄贈に依り色電球數百個を點火し消防廣場には瓦斯會社より篝火及奉祝塔を設置した各町内では奉祝幕を張り大アーチを立て、曠古の御大典を奉祝した

長官の奉祝宴

木下關東長官は十日午後四時より鞍山小學校講堂に於て官民有志多數を招待し奉祝宴を開催されたが主催者側の發聲にて天皇陛下の萬歳を三唱し開宴したが盛宴裡午後五時三十分散會した

平凡

大飛躍の十二月號 五百五十頁の大冊僅かに五十錢

良心の爆發 賀川豐彦
薩長新盛衰記 伊藤金次郎
現代商品學講座 白柳秀湖
米はどうなる？ 吉川博士、島薗博士、安藤廣太郎、杉田榮藏、小松孝行、繁富保雄、渡邊五六、其他の諸權威
男は不用になるか？ 室伏高信
優生學の狙ひどころ 市川源三
社會美談 輝く人間愛 秦賢助
スポーツ綺談漫談 二村忠臣 澤田一郎 上田精一 辰野保
平凡特作誌上映畫 帝都愛慾篇 原案 久米正雄、直木三十五、三上於菟吉、脚色 近藤一經 撮影監督 川口松太郎
■時の問題 土田杏村 ■政界春秋 滿風樓主人
(短歌)颱風 石原純
極彩色口繪 原色版高級寫眞版
□嵐の日(オクテン製版) ベック作
□熟柿(オクテン製版) 鈴木其一筆
葡萄の收穫(原色版) ゴヤ
詩歌書譜 小室翠雲 荒井寛方 高須芝山 福田浩湖 立野道正

亂婚時代來る？
戀 貞操を賣る者買ふ者 村島歸之
戀愛販賣行進曲 井上吉次郎
家庭は遊戲 北村兼子
どうなる 諸家回答

畫壇の六大家 初冬小景スケッチ畫集 木村莊八 森田恒友 牧野虎雄 赤城泰舒 小川千甕 岸田劉生

仁侠一番 侠客揃ひ
大前田英五郎 悟道軒圓玉
伊達衆が嫌な 國定忠次 中西伊之助
相模屋政五郎 邦枝完二
江戸一番 新門辰五郎 前田曙山
清水次郎長 神田伯山
幡隨院長兵衛 矢田挿雲
現代侠客 酒井榮藏 村松梢風
頭山翁逸話 濱の家綺談 泉與四郎

見よ此の大傑作大雄篇！
▲新說 四谷怪談 三上於菟吉
▲社會小說 寶塔 佐藤紅綠
▲連作小說 鳴戸了三 岡本一平
▲科學小說 暗黑星 黑岩涙香
▲大衆小說 嘉右衛門 土師清二
▲滑稽小說 砥石の袋 大泉黑石
▲時代小說 蓮華十字 宮島資夫
▲戀愛小說 神獸亂舞 葱洋平
▲漫畫小說 呑氣放亭 岡本一平

平凡は眞實！

創刊號はお蔭樣で初版再版全部賣切れました本號は更に素晴らしい出來榮です、御愛讀下さい

東京麹町 平凡社 振替東京二九六三九

金剛呪門

山中峰太郎作　小田富彌畫　【63】

路上の別れ

涙をこらえて見あげる彌生——露にぬれた蕾のやうな美しさに番士の二人、六尺棒で押さへたものゝ、力が入らずに持ちあぐむと
「退かぬか」
と、朱總の十手をさげて、ツカ〳〵と歩いてきた番士長、
「おまへは何だ？。この男に緣故の者か？」
「はい……」
と、たゞ一言、彌生は土のうへに泣き俯した。
花びらがこぼれたやうな風情に一行は前を遮られて、そのまゝ立止まつてしまつた。
絶えいるばかりに咽び泣く彌生を、しみ〴〵と見まもつたお京。
——緣故の者？この美しい人が若旦那と、……？
と、横にをる數之助を見つめると、これも涙ぐんだまゝ、唇をふるはせて、打俯してゐる彌生の上に、自分も泣き俯したいばかりの風情である……
——あゝでは、若旦那は、この人と！
まさしくさうに、ちがひない、數之助の思ひ迫つてゐる顏色を、お京は見ると慄へた。
——命をかけた戀人に、かうした美しい人があらうとは！……
おもはず帶へ右手を差入れたお京、魂の消えいるやうな寂しさにつゝまれて、グツタリと項だれた。
「これ、緣故の者なら、番所へ來い。そこで話があるなら言ふが好い」
と、番士長、彌生の髪と撫肩を眺めながら、一行に命令した。
「行けツ！」
彌生をよけて、先頭の番士が歩き出した。
ジツと佇んで彌生を見つめてる數之助、
「行けツ！」
と、後の番士に押されて、よろめいた。
「數さま！わたしも行きまする」
と、涙と共に言ひながら、彌生は蕾が開くやうに立上つた。
この時、またも路次の中から走り出た一人の女、裾を亂して駈け寄ると、
「彌生、お前はまあ……」
と、おろ〳〵して彌生の後へ取りすがる……中年の仲居姿、とき色の前垂が、ハラ〳〵と揺れて、剃眉のあとに、苦勞を積んでる氣はひが深い。
「ウム、その方は何か？」
番士長、またも面喰つて訊ねると、
「はい、お手數をかけまして、まことにすみませぬ。この妓は、どうぞ、このまゝに、わたくしが連れて戻りまする」
「ウム、この鮮奴はどこのものか？」
「はい、島村屋の抱へでございまする。どうぞお許し下さいまして」
「一度は見逃して遣はさう。が、その方は、この妓の何か？身寄りの者か？」
「はい、あの、叔母にあたりまする者で、もうどうぞ、連れて戻りまする故、……」
「いや待て。この男を存じてをるか？」
と番士長、うなだれてる數之助を、十手の先で指す。
「いゝえ、……」
と、女は數之助を見まもつた。
「好し、其方は島村屋の何と申すか？」
「はい、わたくしは、おちかと申しまする」
「ウムゝ一緒に番所へ參れ」
繩式ぶつて顎いた番士長、
「急げツ！」
と、十手の朱繐を高く振つた。
またも歩きだした一行、番士たちに圍まれて引かれ者の樣に項垂れて行く數之助を、見ると彌生は泣き崩れた。
それを撫だめる叔母のおちか、
「なんとしてゝ路の上で、さうしてゐては仔細がわからぬ」これ、彌生……
という聲を、お京は後に聞きながら、ジツと言ひ知れぬ寂しさに包まれて、數之助から歩きだしたその後から、おちかと彌生、この二人も引立てられて行く……

映画と演藝

日本映畫の寳館(三)

奉祝興行をせぬ帝國館

マキノ映畫の新プロを以て秋の映畫街に臨んだ寳館の御大典記念奉祝興行はマキノ超特作「浪人街」第一話上映と決定し珍しく上映豫告廣告を以てファンの注目を惹きつゝあつたが、愈十二日初日の蓋をあける事になつたが「浪人街」は牧野省三總指揮、山上伊太郎原作脚色、マキノ正博監督、三木稔撮影で日本映畫に異彩を放つて近來注目されてゐる正博と山上の顏合せに南光明を配し更に岩時十郎根岸東一郎等が主演し材題は恐ろしく近代的な四人の異なる性格の浪人を取扱つた興味中心の例によつてマキノ趣味の横溢した獨特な味のある作品でその贅澤なキャストによる競演は見もので時代劇として期待されてゐる。現代劇は三上良二監督作品秋田伸一、都賀靜子主演の田園劇畫「兄貴」を上映する、尚帝國館は館主不在のため特に特別興行をなさず十一日から市川右太衛門主演の「白帆は歸る」を上演し悠然と納まつて三館の奉祝興行を見下してゐる

嘩話

▲入場者を社員及び招待者に制限した滿鐵の情報課主催の「民族の叫び」試寫會は素晴らしい人氣で切符はとつくに賣切れ▲市中劇はごゆつくりと帝國館であとから御覽下さいと、滿鐵のプリントは營利のために上映せぬ契約があるとか▲御大典奉祝の市中はパテーベビーの競技大會でカメラマンが頻りに活躍▲滿鐵のニュースリールは早川君が早朝から自動車を飛ばしてアイモの見本のやうな撮影をして見せると大童

映画案内

十一月八日より　河部五郎久々の三尺物　第一編　清水次郎長　義俠編　酒井米子、葛木香一助演　オール・スター・カスト
御大典記念特撰三大映畫
ウォレス・ビアリー氏　レイモンド・ハットン氏　共演　彌次喜多　空中の巻　オモシロイ、オモシロイ　キゲキデス
我心の愛人夏川靜江　快心の作　愛の町　南部章三、三桝豆助演
浪速館

十一月五日より　世のモガ・モボに敢へて捧ぐ……　夫婦　原作脚色…小田喬　監督…池田義信　ワレラの女王…栗島すみ子主演　島田嘉七、清水一郎、横尾泥海男、佐々木清野、飯田蝶子助演
時代劇　情炎　松竹下加茂が生んだ　二愛人　阪東壽之助　千早晶子　主演
喜劇　かぼちや　蒲田ナンセンスコメデイー　人氣者……齋藤達雄　日夏百合繪、小櫻葉子
帝國館

十日より　ヒル…十二時　ヨル…六時　御大典記念興行　與太奮戰記　稀代の珍型　チャーリー・ムレー氏　ヂョージ・シドニー氏　共演
二百萬弗映畫　アンクル・トムス・ケビン　ユ社オール・スター・キャスト
無理矢理　ロッキー破り　おとぼけ大王　モンテイ・バンクス氏主演
演藝館

六日封切　晝夜二回　特選大公開
FBO超社特作學生スポーツ大喜活劇
フツトボールの世界的大選手
レツドグレンヂ氏大快演
譽れの一蹴
マキノ勝見大作品　河内山と直侍　勝見の河内山と千惠藏の直侍
寳館
御大典を祝しまると共にマキノ創立三週年紀念日祝のため本週御入場の方に左の奉祝萬歳章を贈呈仕升　マキノ省三

可ならざるはなき……山上……正博……光明の……トリオ

奉祝　御大典記念大興行
素晴しき此のキヤスト
南光明　根岸東一郎　谷崎十郎　岡島艶子　大林梅子
外マキノ全員總出役
"獲物"改題

浪人街

救ひのない。そして再び浮び上る日の遂に來るとも思はれない浪人街にこれはまた、强い奴、弱い奴、潔癖な奴、野放圖な奴等々の性混亂がかもし出す一種毛色の變つた物語……一人の不幸を救はんとして浪人街の人々は奮起した。屍は山をなし、血は流れて河をなした。そして皆樣、最後の彼等の解決が如何にも浪人街にあるらしい解決さてはありませんか……

マキノ現代劇　兄貴　全　秋田伸一主演映畫
愈々十二日より大公開　寳館

九日より第一回公開（五日替り）
東亞映畫の特作品　大亂鬪劇　天保島原慘劇　全十巻　光岡龍三郎、原駒子主演
大時代劇　雁歸來　全八巻　澤村勇大力演
現代劇　南風　全六巻
入場料　階下卅錢　階上五十錢　小人廿錢
滿洲キネマ社經營
大連劇場
晝十二時から夜十二時迄入替りなしで御好きな處迄御覽になれます

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい　ヘリ灸マツサージ、あんぷく
大連市美濃町二五　電六六八八
辨天堂　主　風呂崎

淋病　特ニ慢性症
梅毒
皮膚病
大連、三河町二　濟生醫院　電話七八六七

急告
肺病ろくまくの根治藥は黒焼に限ります家傳藥オカデン錠は肺病根治藥唯一の黒焼の藥であります、結核性諸病は晩秋より冬期に渉り惡化するもので此睡眠期の療法を逸せず結核菌撲滅に絶對に特効有オカデン錠を信用服藥されて平癒致されん事を祈ります、中特効無き節は御返金又は御買上高に依更に無代進呈致します
官許　岡本製藥部出張所　大連市信濃町二八　本舗　熊本縣玉名郡鍋村

●ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」●

土木建築　設計監督　請負
電話三六〇三番　大連二葉町七一
合資會社　共進組

小粒　大粒　仁丹　四博士責任剤　消化素口香料
仁丹のハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹の体温計
本舗・大阪　森下博営業所

自慢の土耳其煙草
ウェストミンスター
ターキッシ　エー・エー
の御試煙を御願ひいたします

This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co., (China) Ltd.　MK-8

蜂ブドー酒

岡本一平畫伯漫畫廣告試案(3)

近藤利兵衛商店

滿洲日報

日本とはかゝる國ぞ

田中智學先生新著

是れ「新國民必讀の要書」「國體の正しき解説」

日本國體學の創唱者たる著者が五十年の研究唱導を結論公開せる所の大文字也 曾て故高山樗牛氏等がニーチエに擬しポーロに比したる著者の思想文章が今や時勢に促されて椽大の筆を揮ひ快刀よく亂麻を斷ちたる時宜を排し國體の眞意義を發揮して一點の疑網なからしめ世人をして始めて日本の「正體」「眞性」「本相」のすべてを徹底的に了知せしむべき國體論書中空前の傑書にして曾て高山樗牛氏が著者の響を評して「是れ僞に言はざるを得ずして言へる者」との言に該當せる最も適切の對時代的新提供なり

内容一班

第一篇 總論 人間と日本人との區別。世界に日本國の有る譯。世界の始末をつける國家概事

第二篇 日本帝國論 日本國の構成「神」「道」「君」「民」「國」の五大要素の詳論

第三篇 帝國臣民論 人民と國民と臣民との別。及び忠孝的社會相の詳説

第四篇 國史の七大事蹟 古人の不問に措ける重大事項の解決

第五篇 國體主義 は日本の政治信仰教育文藝經濟民風の國體化を細論し

第六篇 對世界使命 には、世界最後の到達點絶對平和を高唱し

第七篇 新興國民の歩むべき途 は現在及將來の新斷案數項を舉ぐ

本書の特色

熱烈 火の如き 論斷
瑰麗 玉の如き 文章
流暢 水の如き 叙述

全篇多く新見、別して國史七大事蹟の斷案は古來閑却されて重大問題に就て千古の疑滯を決し一層國體の根據を明かにして世に深大の警覺を與ふ

四六判三百餘頁 總絹張寫眞付美本 正價金八拾錢(送料八錢)

發行所 東京下谷鶯谷 株式會社 天業民報社 振替東京一二三五 電話下谷 一〇四〇・一八〇〇・一八〇一番

代理店 東京日本橋區本石町二 電話日本橋一〇七番 泰文社

大取次 東京堂 東海堂 北隆館 大東館 其他

昭和四年用 鐵道日記 機械日記 電氣日記 ビジネスダイアリー 土木建築日記 附録 日本標準規格

日記界が行詰つたと云ふのは短見者の偏見に過ぎない。見よ、此大進展を 觀音兩扉 中央に別挾の六角鉛筆を挾み オレンジ色シーミツト革で裝幀。百五十頁から百七十頁に増して四十五萬字を盛つた便覽は直ぐ役に立つ數表公式規格統計等最新研究事項を網羅し立派なポケツトブツクを成す(普通活字四百五十頁相當) 記入欄は全部色刷と ビジネス日記は會社員官公吏銀行員の事務上、社交上毎日使ふ政治經濟株式、社會事象、運動記錄等最新統計を蒐せ尚全滿洲鐵道地圖東京大阪近郊の地圖を添へ特製ケツト四個を付し、ミシン用の外裝は日本でまだ使ひ切れない程高級の獨逸製ウイローコンク革で包み立派なシャープ鉛筆を添ふ尚日記購入者に限り最近公布の日本標準規格二冊時價五十錢の品を僅に十錢で提供し、取次店に卸す。直接販賣す。例年早く賣切れるから本年は尚早い見込 即時送金あれ。見本進呈

各日記 特製(鐵道、電氣日記に限る)貳圓五拾錢 上製壹圓貳拾錢 並製 八拾錢 送料各拾四錢 日本標準規格 拾錢增

東京神田錦町 アーチ第三號 鐵道時報局 電話神田二八二番 振替東京四二二三番

建築・設計・監督 構造・計算・鑑定 宗像建築事務所 工學士 宗像主一

大連市播磨町六七 電話三四九五番

御婚禮支度は東京の松屋へ

御婚禮支度の案内「松鶴の栞」

地方よりの御註文に御便利な樣五百圓以上一萬圓迄六通りに御調度品一切を委しく御見積りして御座います

御一報次第送呈致します

◇地方よりの御註文は通信販賣係へ

振替口座東京八八〇番

弊店は常に良品本位に東都流行の源泉たるを期して居ります別して御婚禮支度には最も力を入れ今秋は御大典の佳節に當り御婚禮も多い事と存じ一層努力致しました

東京・銀座 松屋呉服店

御祝儀には 松鶴の品を

松屋の品は御目出度い意味の「松鶴マーク」が付いて居りますので御婚禮支度には殊に縁起がよいと皆樣より御好評を戴いて居ります其他御祝儀の御贈答には是非松屋の品を

防寒用メリヤスシャツ 上下各

裏毛ラクダ色	一圓五〇錢
〃 (大形 四〇吋)	三、〇〇
牛毛	三、五〇
〃 特製	四、〇〇
純毛	五、〇〇
〃	四、五〇
經付股引 壹枚	四、五〇
〃	五、〇〇

一組内地送料廿七錢 代引五錢増し

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億二百五十萬圓
本店 横濱市

支店出張所 東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、青島、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽(一時閉鎖中)、西貢、新嘉坡、盤谷、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、紐育、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、漢堡、リオデジャネイロ、ブエノスアイレス

大連市大山通二番地

横濱正金銀行 大連支店

電話 代表番號

素顏の美を増す

ベルツド石鹸

秋が來ませうと冬が來ませうとおと志を召されませうとも鏡に映してニッコリと笑って頂だける石鹸です

特製 15 大製品の一

定價壹個 金二十錢

80 ベルツド石鹸株式會社 發賣所 大阪市北區中之島二丁目二五

趣味と實用 支那各省土產好適 珍品工藝品 大連イセ町 ミヤゲヤ

毛皮 鞣、染色、手入裁縫 大連北輪子三 合資會社 豐田洋行 電話五五八二番

滿洲の冬が訪れました

すぐ間に合ふ

安くて!確實な!正札付の! 冬の衣裳と貴金屬類の

流質品は博多屋へ

(博) 博多屋衣服店 大連市イワキ町八九(西通筋角) 電四四五三番

タバコのみの

齒磨スモカ

桃栗三年 柿八年 御齒之美化々々 三四日

煙草 化粧品 藥店ニアリ 定價十七錢

235

宮島大八先生題字 何盛三氏著

北京官話文法

四六判四百頁・ポイント組・總布製美本 定價貳圓八拾錢・送料二十錢

世界最初の支那語文法出づ

教科書として續々採用さる

内容詳細 御申込次第送呈

支那語には文法は無いのか!これ迄一冊の文法書すらなかつたのは全く奇異の感に堪へない。在來の支那語學生は只管棒暗記的學習法に依て如何に無駄な努力を續けた事か!著者は其れに飽らず、多年研鑽の結果茲に本書の完成を見るに到つた。從來讀書百遍法の迂遠なるに惱されたる學生及支那語獨習者諸君よ!卿等は本書の出現に依て速に組織的に正確に支那語を征服し得るであらう。

東京・目白・長崎町一八一八九 太平洋書房 振替東京六八九五番

益々御好評の

羽根式がわ附 眞綿布團並ニがわ

毛布 純毛 綿毛 各種類

各種共特に格安販賣

大連市磐城町五十一(日陸町) 三河屋商店 電七八九九番

營業目録

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は 東洋コンプレッソル株式會社

特許・ベテスタル式混凝土基礎杭工事
同 小ベテスタル式松杭代用混凝土基礎工事
同 コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事

鐵筋混凝土工 水槽工事 建家工事 橋梁工事

其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負

特許自動重力コンクリート混合機販賣
同 鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣

本社 東京市丸の内中通り十一番地 東洋コンプレッソル株式會社

大連出張所 大連市霧島町九十六番地 電話四五七三〇番

鞍山出張所 鞍山南一條町 現場電話七四番

奉天出張所 奉天加茂町十二番地 電話一六六七番

最新刊

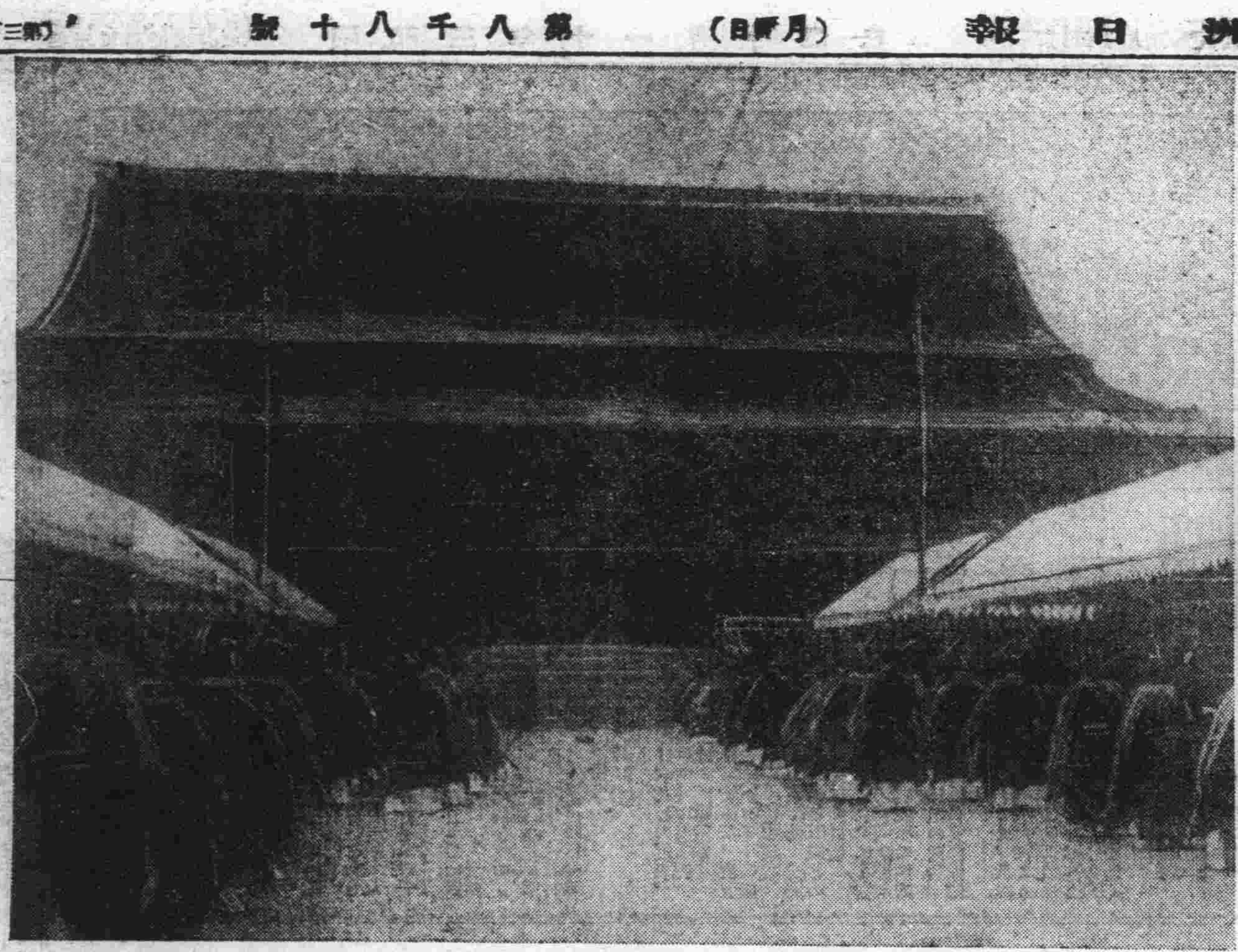
大連市浪速町 大阪屋號書店

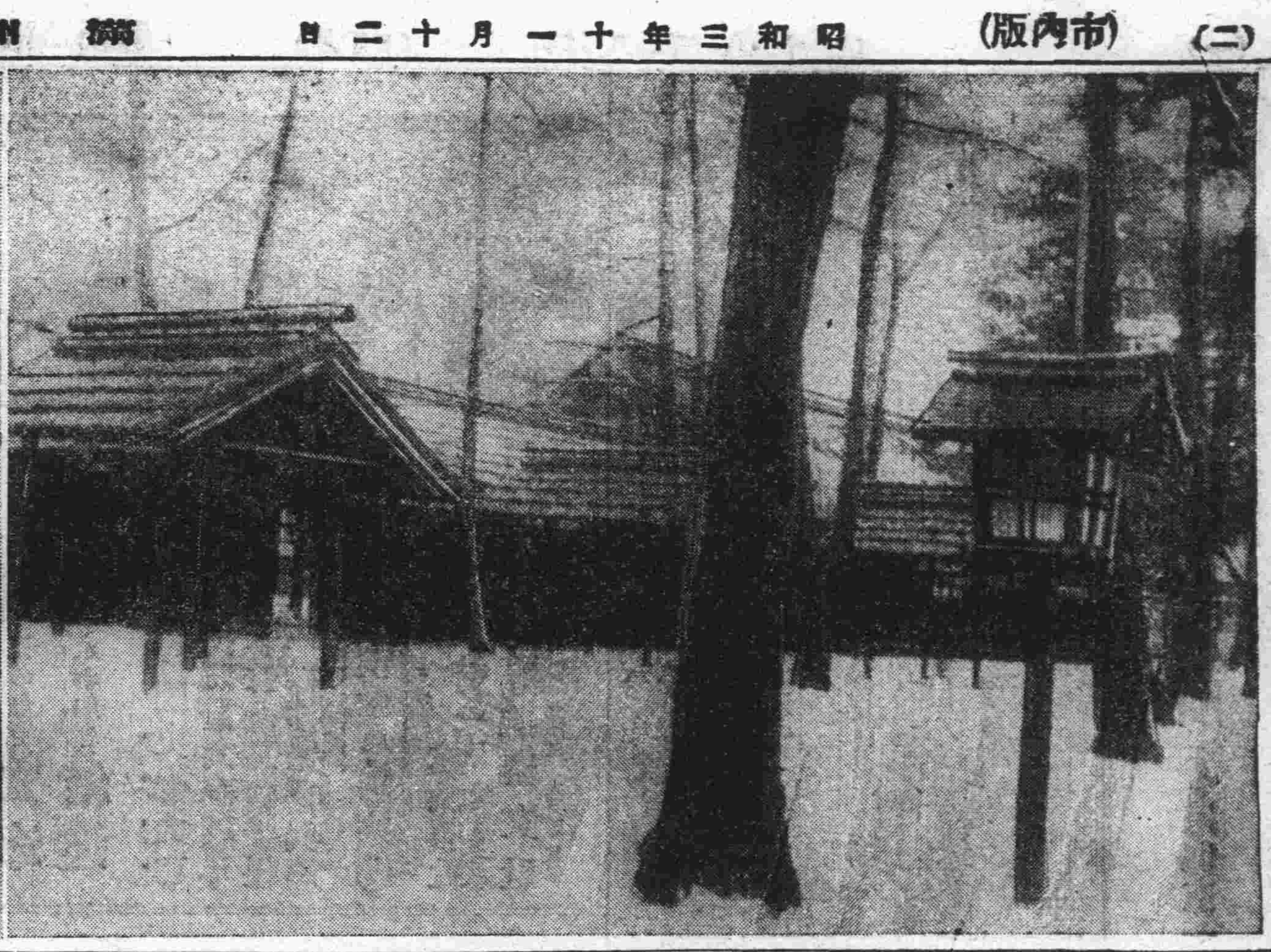
大佛次郎著 赤穗浪士 上 實價一圓五十七錢送料十四錢
グラトコフ作 辻恒彦譯 世界社會主義文學叢書第五篇 セメント 實價二圓十錢送料十二錢
長尾豐著 幼稚園ばなし第二集 實價一圓八十九錢送料十二錢
佐藤功之吉著 新式和洋 建築の計畫及外觀百圖 實價二圓六十二錢送料十錢
内藤卯三郎外二名著 物理學實驗法講義 實價二圓六十二錢送料十錢
理學士 大塚喜輔著 微分積分學精義 特價三圓九十九錢送料廿七錢
大原社會問題研究所編 日本勞働年鑑 實價七圓十四錢送料二十七錢
土田杏村著 文學の哲學的研究第二卷 文學の發生 實價三圓十五錢送料十八錢
經濟學博士 木村增太郎著 支那財政論 實價二圓六十二錢送料二十錢
法學士 古野周藏著 賣買法講話 實價六圓八十二錢送料二十七錢
辯護士 橋本德太郎著 會社員の權利と義務 實價二圓六十二錢送料十錢
栗田元次著 綜合日本史概說 實價二圓六十二錢送料十錢
外山卯三郎著 詩の形態學序説 實價七圓三十五錢送料十六錢
東京高等工業學校助教授 小西省吾著 直流理論 實價三圓四十錢送料十四錢
慶應義塾大學法學部助教授 淺井清著 憲法概論 實價三圓六十七錢送料十二錢
理學博士農學士 松村松年著 自然界の奇材 實價三圓三十一錢送料十錢
長文炳著 信託及其事業 實價二圓四十一錢送料十二錢

最新刊

大連市大山通 滿書堂書籍部

主婦の友社著 毛糸編物新型集 第一 實價一圓十五錢送料十錢
同 第二 實價一圓十五錢送料十錢
近松秋江著 近松秋江集 實價一圓十五錢送料十錢
森鷗外著 森鷗外集 實價一圓五錢送料十錢
長田幹彦著 長田幹彦集 實價一圓五錢送料十錢
中内蝶二著 劍豪近藤勇 實價一圓卅六錢送料十錢
下村悦夫著 愛憎亂麻 實價一圓卅六錢送料十錢
今井五三郎著 俳句手記 實價二十九錢送料四錢
酒井勝軍著 神州天子國 定價一圓六十二錢送料十二錢
刀禰館正雄著 その頃を語る
高橋龜太郎著 會社と社員の權利義務 實價二圓六十二錢送料十錢
武井武雄著 武井武雄手藝圖案集 實價一圓五十七錢送料十錢
田所輝明著 社會運動辭典 實價二圓六十二錢送料十二錢
俳書大系刊行會著 昭和四年 俳人日記 實價一圓廿六錢送料八錢
東京朝日社會部著 我子のしつけ方 幼年の卷 實價七十三錢送料六錢





本社電送寫眞(大禮の都より)
向つて(右)板垣御門內大嘗宮全景(左)紫宸殿前本位に就く樂人威儀物捧持者

神域に浄火搖らめく
春興殿御神樂夜の儀
秘曲の吹奏霜夜に冴えて
神ながらに森嚴の極み

【京都特電十一日發】(夕刊續報)御即位祭日春興殿賢所大前に於ける御神樂の儀は、兩陛下の御拜訖りて入御あり諸員拜禮退下の後奉仕の諸官のみにて夜の御儀に入る四隣やうやく黯んで雪白の幄舍も參着の高等官等も夜色に包まれ森嚴の氣いや增しに

神苑の內外に

流れて來る、折柄瀟闇の殿上から細纓黒袍の室町掌典靜々と階を下り來つて一丈餘りの大眞榊を樂長に渡せば樂長はこれを受け靜かに神樂舍の座席に樹てる、この眞榊には徑八寸の白色の木綿をかけこれに一尺八寸の柄を取添へてある、これは天の岩戸に天照大神が神隱れさせ給ふた時忌部の祖、太玉命達が天香久山の眞榊に五百津御統の玉をかけ八咫鏡を飾られたのに象つたいとも尊きものである、折柄舍前にたゞ一ケ所の庭燎を焚き寂寞とした夜陰の神域に

浄火ほのかに

なびいて神代そのまゝの神々しさである、時しも笏をとつて跪づいた人長の役たる樂長は徐ろに立つて指揮し笛の所作人は本の座に篳篥の所作人は末の座について晉取を奏する、やがて人長は庭燎の前に進み足を擧げて地を蹴る樣をして朗かに「司人御火白う仕うまつれ」とよび次で「司人献 仕うまつれ」と呼ぶ、笛の所作人薗樂師先づ座席に着き次に篳篥の所作人阿部季功氏次に

和琴の所作人

室町公藤氏等逐次席に着いた上各自庭燎の曲を奏す

「深山にはあられふるらし外山なるまさきの葛色つきにけり」と律呂正しく鳴を納む、樂長はこのとき神前に進んで御神樂を奏し奉る由を神前に白し列座の雅樂師達正殿に向つて左右に分る、左を本に右を末とす、司人は献を撤しこれより樂師伶人正殿に向ひ左右に分れて同樣の本末にて、まづ庭燎の曲を奏し次で阿知女の作法を行ひ次に採物歌の中榊・韓神の二種を奏す、早韓神にいたりて、切々の音は銀瓶を亘る水の如くに聽こゆる程に一度座席を起ちて樂を撤す、此時三樂師靜かに神前に進みて

秘曲の一曲を

奏す、大原、安倍の兩氏本方、末方の二方にわかれ室町公藤和琴をかなづ、四隣しきとしてたゞ庭燎の光りほのかに御苑を照らして森嚴の極みであつた、秘曲の吹奏を了れば樂人再び前位につき小前張の中蘭枕を奏し次いで雜歌となり千歳早歌其外の曲より最後に星吉々利々得錢子、木綿作りとなり「ゆふつくる信濃の原にや」と餘韻長く闇に消ゆれば御神樂の事も茲にて了り、樂長は榊をとつて掌典に捧げ御饌幣物を撤し御扉を閉づ、前記の榊は內掌典深く捧持して天覽に供するが故事と承る時は移つて既に夜半を過ぎ

零露ひやゝか

に地に布き樂人袖そゞろに重く神も納受やましましけん、內掌典の仕へまつる御鈴の音一きわさえて神樂歌再び奏せられ諸員一同退下して十二日午前一時と申すに御神樂の儀は全く訖らせられた

大嘗宮御儀習禮
十一日朝行はれた

【京都十一日發電】太古のまゝなる神秘な大嘗宮の御儀習禮は十一日朝九時から仙洞御所跡なる大嘗宮に於て行はれ、何れも其の日其のまゝの儀服にて靑床、兩陛下廻立殿入出御の御模樣、神饌行立の御事等各儀の進行を二時間に亘つて豫行し十一時終了した、當日天皇皇后兩陛下には出御あらせられず午後御內儀に於て九條掌典長を召されて本儀の御模樣を聽取あらせられた

復權詔書

【京都十一日發電】十日左の通り復權詔書を下し給ふ

詔書

朕復權令ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和三年十一月十日 各大臣副署

復權令公布

【京都十一日發電】十日勅令第二七一號をもつて公布された復權令內容左の如し

復權令

第一條 罰金以上の刑の言渡しを受けたる爲め資格を喪失し又は停止せられたる者にして、其の刑の執行を終り又は執行の免除を得たる日より昭和三年十一月十日の前日迄に十年以上の刑を科したる者は復權す、但し大正七年十一月十日以後再び罰金以上の刑に處せられたる者は此の限に非ず

第二條 十八歳未滿の時罪を犯し死刑又は無期刑に非さる刑に處せられたるものにして、昭和三年十一月十日の前日迄に其の刑の執行を終り又は執行の免除を得たる者は、其の刑に處せられたる爲め喪失し又は停止せられたる資格につき復權す

附則 本令は公布の日より之を施行す

陸軍懲罰免除の勅令

朕陸軍ニ於ケル懲罰ノ免除ニ關スル件ヲ制定シ之カ執行ヲ命ス

御名御璽

昭和三年十一月十日 陸軍大臣 白川義則

海員と水先人懲戒免除詔書

【京都十日發電】十日海技免狀所有者並に水先人の懲戒免除に關し左の如く詔書を下し給ふ

詔書

朕海技免狀ヲ有スル者及ヒ水先人ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和三年十一月十日
內閣總理大臣 男爵 田中義一
遞信大臣 久原房之助

公證人辯護士等の懲戒免除

朕公證人、辯護士司法代書人辯理士及ヒ計理士ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和三年十一月十日
內閣總理大臣 男爵 田中義一
商工大臣 中橋德五郎
司法大臣 原嘉道

勅令第二百七十號にて 公布された減刑令
―十日より施行さる―

【京都特電十一日發】十一月十日減刑の詔書により即日勅令第二百七十號を以て左の如く減刑令公布せられた

減刑令

第一條 昭和三年十一月十日前、其刑の言渡しを受けたる者にして刑の執行前、執行猶豫中、執行停止中又は假出獄中の者は本令に依り其の刑を減刑す、但し其の執行を遁るゝ者は此限りに非ず

第二條 死刑は之を無期懲役とす

第三條 無期懲役は之を二十年の有期懲役とし、無期禁錮は之を二十年の有期禁錮とす、但し昭和三年十一月十日に於て七十歳以上の者及び犯時十六歳未滿の者に就ては之を十五年の懲役又は禁錮とす

第四條 有期の懲役又は禁錮に就ては左の例に依り刑期を變更す

一、刑の執行を始めざる者に就ては四分の一を減ず

二、刑の執行を始めたる者に就ては殘刑期の二分の一を減ず但し刑の執行が刑期の二分の一に足らざる者に就ては前號の例に依る

三、昭和三年十一月十日に於て七十歳以上の者及び犯時十六歳未滿の者に就ては前二號の例に依らず刑期の三分の一を減ず

短期と長期を定めて言渡したる刑に就ては短期及び長期に就き前項の例に依る、但し犯時十六歳以上の者にして短期を經過したる者に就ては長期につき前項第二號の例に依る、前二項の計算を爲すに當り年、月又は日の端數を生ずる時は一年は之を十二月、一月は之を三十日とし其の端數は之を除棄す

第五條 舊法の刑は之に相當する刑法の刑の例に依り之を減刑す舊法の刑を減刑したる時は其の刑名は之に相當する刑法の刑名に變更す

第六條 左に掲ぐる罪に就ては其の刑を減刑せず

一、刑法第七十三條及七十五條の罪

二、刑法第七十八條の罪及其の未遂罪

三、刑法第百四十八條の罪及其の未遂罪

四、刑法第百八十一條の罪

五、刑法第二百條の罪及其の未遂罪

六、自己又は配偶者の直系尊族に對して犯したる刑法第二百四條の罪

七、刑法第二百五條第二項の罪

八、刑法第二百十八條第二項の罪及其の罪を犯し依つて人を死傷に致したる罪

九、刑法第二百十九條第二項の罪及其の罪を犯し依つて人を死傷に致したる罪

一〇、刑法第二百三十六條、第二百三十八條若しくは第二百三十九條の罪又は其の未遂罪(但し前に强盗又は竊盗の行爲に依り刑に處せられたる者に限る)

一一、刑法第二百四十條の罪及第二百四十一條の罪並に其の未遂罪

一二、前各號に掲ぐる罪と性質を同じくする舊法の罪

一三、軍機保護法第一條乃至第三條の罪及其の未遂罪

一四、朝鮮臺灣關東州又は南洋群島に行はれたる法令の罪にして前各號に掲ぐる罪と性質を同しきもの

第七條 併合罪につき併合して一個の刑の言渡しありたる場合に於て其の併合罪中前條に掲ぐる罪ありたる時は減刑を爲さず、前條に掲げざる罪名に觸るゝ行爲にして同時に前條に掲ぐる罪名に觸るゝ時又は前條に掲ぐる手段若しくは結果たる時又前項に同じ

第八條 前に禁錮以上の刑に處せられたる者にして昭和三年十一月十日前十五年內に恩赦を得、其の後七年內に禁錮以上の刑に處せられたる者に就ては其の刑を減刑せず

第九條 前數條の規定に依り減刑を爲さざる者と雖も特別の事情ある時は減刑を行ふことを得

附則 本令は公布の日より之を施行す

官吏の懲戒 懲罰免除の詔書

【京都十日發電】十日下し給へる官吏並に官吏待遇者等の懲戒、懲罰免除に關する詔書次の如し

詔書

朕官吏、官吏待遇者等ノ懲戒及ヒ懲罰ノ免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和三年十一月十日 各大臣副署

官吏懲戒免除の勅令

【京都十日發電】官吏懲戒に關する勅令は第二百七十二號を以て十日左の如く公布された

官吏又は官吏待遇者にして昭和三年十一月十日迄の處務に就き懲戒又は懲罰を受けたるものに對しては、將來に向つて其の懲戒又は懲罰を免除す、未だ處分を受けざる者に對しては懲戒又は懲罰を行はず、陸軍懲罰令又は海軍懲罰令の適用を受くる者又前項に同じ、懲戒又は懲罰に基く既往のことは免除に依り變更せらるゝ事なし、停職中の陸海軍人にして其の停職を免除せられたるものは待命とす

附則 本令は公布の日より之を施行す

出納官吏等の辨償責任免除

朕出納官吏等ノ辨償責任ノ免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和三年十一月十日 各大臣副署

參列諸員
ホット一息

【京都細田特派員十一日發】十日の御即位式も無事終了あらせられて十一日は御神樂の儀が行はせられるのみで御大典參列諸員もホツト一息の體である、尤も紫宸殿の御即位式に參列仰つけられた者は今日の御神樂の儀にも參列さし許される事になつて居るが、參入の時間が午後一時である爲め田中總理初め內閣諸員大禮使諸員も久し振りで手足を延ばして朝寢坊をなし連日の疲れを癒した形であつた、京都の市中も十日の提灯行列の疲れにヒツソリ閑と靜まり返り如何にも大典直後の第一日として相應しい感がした

金杯を御下賜
兩院議員に

【京都十一日發電】貴衆兩院議員に對しては十日何れも金杯一個下賜された

謹で訂正

十一日朝刊市內版奉掲の勅語中(並臣ノ鴻圖)とあるは(テ維新ノ鴻圖)の誤、又賑恤の御沙汰中「賑ヲ賑ハス」とあるは「窮ヲ賑ハス」の誤、孰れも通信社の誤謬を其儘掲載せるは恐懼に堪えず謹んで訂正す

辭令

【京都十日發電】

從四位勲三等男爵 鴻ノ池善右衛門
勲三等 渡邊祐策
正五位勲三等 林毅陸

授旭日中綬章(各通)
正五位男爵 大倉喜七郎
從四位勲四等 湯川寛吉
從五位勲四等 馬越恭平
勲四等 廣海二三郎
從五位勲四等 濱岡光哲
正五位 三井元之助
正六位 川西清兵衛
大川平三郎
若尾璋八
貝島太一
門野重九郎
金杉英五郎
堤清六
安田善次郎
蒔原銀次郎
木村久壽彌太

叙勲三等授瑞寶章(各通)
光永星郎

叙勲四等授瑞寶章
勲六等 嘉悦孝子
同 山脇房子
同 鳩山春子

叙勲五等授瑞寶章(各通)

張景惠氏赴吉

【吉林特電九日發】九日正午元陸軍總長張景惠氏來吉したが、張督辦は當分は吉林に在住する筈である

野黨各派の聯盟運動が起る
民政黨も油斷ならぬ
政府の策動本筋に

【京都細田特派員十一日發】田中首相は十一日午前久原遞相、小川鐵相の訪問を受け御即位式終了とともに動き初めたる政局につき懇談、一方木屋町通りを中心として鳩山、森、山本農相、鈴木前內相等黨幹部および黨員しきりに往復

何事か
懇談策謀しつゝ

あり、斯くて政況漸く展開の兆を見せ政府は十一日夜の與黨懇談會にて對議會策、民政黨並に小黨對策につき意見の交換をなすことゝなつた、これをきつかけに政府側の策動またいよ〳〵本筋に入るであらう、しかして俄然政友會內閣に脅威すべき政治運動が展開されるに至つた、それは新黨倶樂部の中西六三郎、長島隆二、大內暢三、革新黨の大竹貫一、一新會の田中善立、樋口秀雄並に民政黨の富田幸次郎、小泉又次郎、降旗元太郎、俵孫一諸氏の手によつて計畫されつゝある野黨各派聯盟運動である

これは

野黨各派の對議會策であると同時に現內閣打倒運動である、即ち十一日朝來大竹、長島、富田諸氏が極秘裡に種々奔走を始めした、この運動に對し民政黨內の意向は兩派に分れ安達一派は寧ろ反對の立場にある、殊に聯盟運動展開の如何に依つては或は民政黨にも再び大動搖が起るやも計られぬ

平奉線直通す

【奉天特電十一日發】去る六月以來交通杜絶の狀態となつてゐた平奉線は奉國兩政府代表幾折衝を重ねた結果十二日午後二時三十分奉天發の列車より北平まで直通することゝなつた、尚直通列車は當分の間毎日午後二時半奉天發の一回限りであると

植民地に於る賑恤金割當
關東州一萬八千七百圓

【京都十一日發電】今般賑恤の資として下賜あらせられたる金百五十萬圓の植民地割當左の如し

朝鮮	四三六、二〇〇圓
臺灣	七九、〇〇〇
關東州	一八、七〇〇
南洋群島	一、〇〇〇

安與胎子

▲濱口民政黨總裁に「貴方も笑はれる事がありますか」と問ふた人がある▲スルト濱口君例にあのライオン面を崩して「私だつて笑ふよオツホツホ」と世にも奇怪な笑聲を擧げたものだ▲それと同じやうな話は山本滿鐵社長、温室育ちの社員連からスツカリ恐い者扱ひにされ、お蔭で笑顏などツイに見せる暇もなかつた▲所が今度の上京前に二三回に亘つて社員の招待會を催し、その席上打ちくつろいで盛んに笑顏の安賣をするので「オヤオヤ社長も笑顏を見せるぞ」と囁く若い社員が尠くなかつた▲後でその話を聞いた社長「馬鹿ナ、勇敢に打ツ突かつて來る者があれば俺だつて笑ふよ、いやに遠慮する者が多いからツイ笑へなくなる」と溢すこと▲その山本社長の大嫌ひなもの、曰く一に和服、二にステツキ▲若い社員がこれを忘れて浮ツかり訪問しやうものなら忽ちアノ眼がギヨロリ、御機嫌斜と知るべし。

專賣特許本家 田所式製繩機 全部鐵製堅牢無比
動力仕上付 高速度製繩機
●再製機も用ひず仕上美繩一日一百貫
●製繩の大小撚り加減自由自在
●所要動力僅少・運轉容易・能力絶大
●農村の副業として絶對第一
足踏機には 三撚り繩、魚網繩、左、右撚自由なり 絶對無音…… 美繩保証…… 運轉輕快……
御申越次第詳細說明書無代進呈
大阪市北區茶屋町電車通り 大阪農具商會田所清本店

肺結核患者ハ 神魚ワカサギ榮養療法ガ第一
弊商會苦心研究ヲ重ネ初メテ社會ニ生レタル榮養素一名(ビミタミン)ワカサギノ精製品ハ小田部博士ガ五百人ノ患者ニ適用シ其ノ効偉大ナルニ驚嘆セラレタルナリ罹病者ハ一日モ早ク副食セラレ全快ノ早カランコトヲ祈リマス 希望者ハ左ノ定價ニテ申込次第代引ニテ送品ス
小瓶約五日分二円 中瓶約拾日分三円 大瓶約拾五日分五円
大阪市西區四ツ橋北詰西入 大阪實業協會內 發賣元 紅屋商會 電新一四九四・一四九五

御大典記念売出し 朝日乾電池の 十一月中
製造元 松本乾電池製造所

十七圓の資本で五十圓以上儲かつたら
殊に商賣が上手になつて月百圓以上も儲けたなら、それこそ面白くてやめられません。茲に全國的に「コレは」と定評があり、綺麗好な御家庭には是非必要な米國製品「デプル」と云ふ新商品があります。コレを少量溶くべき化學の作用をなし家具や台所などピカ〳〵させ、食器類の油氣をサツパリと流し。化粧液、髮洗液、消毒液、掃除液、シミ拔液、洗濯液ともなれば又溫泉原料ともなる非常に重寶な家庭用品です。一個僅か三十五錢ですから盛んに賣れる愉快な商品です。商人諸君は素より、勤人。御婦人等素人の方で何か少資本で、商賣を始めたい方は「デプル說明書送れ」と今すぐハガキで御申込下さい、美麗な說明書無代進呈いたします
發賣元 東京銀座尾張町二丁目二十二 双葉合名會社 電話銀座二三五〇番

ハナトオール 鼻は萬病の關門 鼻を大切にしないと神經衰弱となる!! 本舖 團 鹿熊藥廠 大阪市島之內 各藥店にあり

せきずゐびやう 脊髓病 手足のしびれ、骨節痛や痺れ 脊骨突出龜の背の樣に!! 太平堂脊髓藥研究所 兵庫縣明石市中町

中井式特許第七四二六號 金山自働製族機械 金牌受領 發賣元 大阪東淀川區(柴島)濱町六九 中井商店

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

御即位の勅語を拜す

天皇陛下には、十一月十日、京都春興殿覧所大前に於いて、御即位を奉告あらせられ、續いて紫宸殿に於いて高御座に昇御、國民に對して四海に臨の實を示し給ひ有難き勅語を賜ふ。我等は曠古の大典が些の御滯りなく濟ませ給うたことに對し、滿腔の慶福を捧げ奉ると共に、勅語を拜誦して只だ感激に堪へぬ次第である。

◇

勅語には先づ「惟神ノ大道ニ遵ヒ天業ヲ經綸シ萬世不易ノ丕基ヲ肇メ一系無窮ノ永祚ヲ」御繼承あらせられ、即位の禮を行はせられたる旨を國民に宣らせ給ひ、續いて 皇祖 皇宗の御建國御治世の大道として「國ヲ以テ家ト爲シ民ヲ視ルコト子ノ如シ、列聖相承ケテ仁恕ノ化下ニ洽ク兆民相率ヒテ敬忠ノ俗上ニ奉シ 上下感孚シ君民體ヲ一ニス」と宣はせらる。是れ實に我國體の精華として萬邦に冠絶する處を國民に啓示し給へるものであつて 叡慮を拜察して國民は感奮し奉らざるを得ない。我等は此の勅語を拜し、今更に我國體の精華を矜り我祖先以來傳統して我等の心奧に流るゝ熱誠を喚起し、我國民の宗家として在ます 皇室の尊嚴を確保し奉り、我等の忠誠を誓ひ、協心戮力、以て國運の隆昌に努めなければならぬ。

◇

若し夫れ「中ハ則チ教化ヲ醇厚ニシ、愈民心ノ和會ヲ致シ益々國運ノ隆昌ヲ進メムコトヲ念ヒ外ハ則チ國交ヲ親善ニシテ永ク世界ノ平和ヲ保チ普ク人類ノ福祉ヲ益セムコトヲ」と仰せられたるは、則ち我國是の存する處を中外に明示し給ふたものであつて、百官有衆此の 聖慮を奉戴して懲つことなく、國民齊しく協力一致し、以て宏大無邊なる 皇謨を翼贊し奉り、公明無比なる我國歩の大道を邁進せんことを誓ひ奉るべきである。

◇

大典の佳辰に際し、恩赦、減刑、賑恤の恩命降下し、御大禮後、直に仁政を布かせ給ふ。 聖慮唯々畏しとも畏し。感泣するもの獨り不倖の同胞のみに止まらない。我等は當局者が、克く 聖旨を奉戴し、至公至平の措置に出で、厚き 皇恩を深く永く、國民に感銘せしむるに努めんことを切望せざるを得ない。

◇

我等は此の御大典を一轉機となし、我帝國の前途が、彌々光明に輝いてゐることを感得する此の日の 聖旨を奉戴し、感銘し、而して此の日の精神を以て國民各自の日常の精神となし、共に倶に進み行くに於ては、人口食糧問題何かあらん。思想問題何かあらん。此等の解決が一擧手一投足のものであることを感ずるものである。

僅か二時間の示威で 吉林市中に白日旗
鐵道敷設反對運動が 目標を俄かに易幟に變更す

本月四日張督辦歸吉以來內政の整理に努め鐵道反對運動に就きても愼重熟慮する旨學生聯合會及

各法團 に聲明しつゝあつたが、尚學生側は極秘に反對運動及賣國奴根絶を目標として動きつゝあつたが本八日に至り突然五色旗より青天白日旗に易幟せんとする大運動を起した、午後一時頃吉林全省民衆聯合會の名の下に學生を先導として市民を強制的に加入せしめ約一萬餘の民衆は市街を示威し歩き午後三時頃督軍に面接し督軍に「即時易幟すべし」と要求し、督軍の返答を待つたが督軍不在を理由に拒まれ、又督軍公署には學生のみ入れ一般

市民は 武力により解散せられた、一方市街を見るに最も賑やかなる河南街及各大街には青天白日旗が掲揚され僅か二時間位の間と雖も實に東三省に於て初めて青天白日旗の掲揚を見た、これも又警察側より斷然中止を命ぜられた、從來の鐵道反對運動は易幟運動となり現在吉林に於ける學生民衆運動は常に其の目標を易へてゐる、尚本日發布されたビラは次の如きものがあつた

易幟的呼聲

同胞よ!同胞よ!時機は正に迫り東省東北の危機は正に至る、我等此の時に當り南方と根本的に提携せざれば則我等關外三千萬民衆は又生存し得べきや?易幟!易幟!統一!統一!此は已に醞釀すること久し!然れ共現在に至るも未だ實現せず、吾人は更に待つ能はず!吾人は更に延期すべからず!一齊に起ちて易幟を實行せよ!何となれば吾人は易幟後に於て精神上、實質上、形式上に於て南方と提携するを得ればなり、根本的に南方と提携して始めて外交上の危險を脱するを得べきなり、不平等不自由の束縛を脱するを得べきなり!故に吾人三省の同胞よ!吾人をして速かに起たしめよ!吾人をして一日も速かに易幟を斷行せしめよ!知れ!我內地と統一し、中央と提携して初めて我等の光明は來り、自由は來るなり。吉林全省民衆聯合會啓 (吉林)

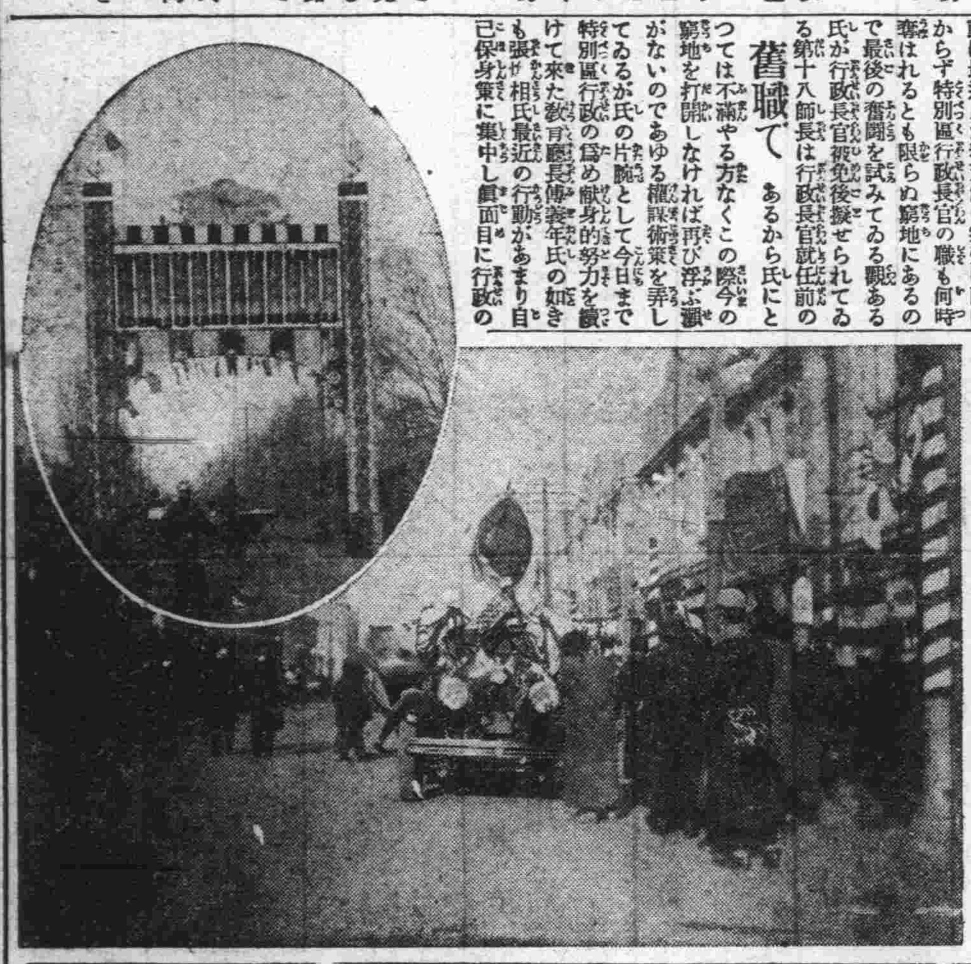
内外の信を失つて 四面楚歌の窮地に陷つた
張特別區行政長官

支那學生の排日運動を利用してうまく特別區の實權を完全に自己の手に收めんとしてゐる張煥相氏の

畫策は 益々露骨となり道尹蔡運升、鎭守使丁超、督辦呂榮寰等要路の大官を悉く向ふにまして排斥運動に狂奔してゐるが張氏のかうした死物狂ひ的の排他運動は最近氏が奉天側の氣受け面白からず特別區行政長官の職も何時奪はれるとも限らぬ窮地にあるので最後の奮鬪を試みてゐる觀ある氏が行政長官被免後擬せられてゐる第十八師長は行政長官就任前の

舊職で あるから氏にとつては不滿やる方なくこの際今の窮地を打開しなければ再び浮ぶ瀬がないのであゆる權謀術策を弄してゐるが氏の片腕として今日まで特別區行政の爲め獻身的努力を續けて來た教育廳長傅養年氏の如きも張相氏最近の行動があまり自己保身策に集中し眞面目に行政の任に當る意志がないので俄に寢返らんとしてゐると傳へられる

學生の 排日運動に關しても傅氏はあまり快からず九日の排日運動に際しては嫌々乍ら引出されて演説したが張煥相氏の熱狂的激勵演說に比して傅氏は却て訓戒的の演説を爲し且又、各學校長までがあまりに不純なる動機なりとて排日行列に反對し出したので張煥相氏は今や四面楚歌の窮地に陷つてゐる(哈爾賓)



御大典當日の奉天市中 【上】壯麗なる櫓立町のアーチ【下】賑ひを呈した市中

走馬燈のやうに變る 學生運動の目標
鐵道反對から排日へ 官僚排斥から南方共鳴

去る五日以來當地學生に依つて行はれてゐる吉會鐵道敷設反對は何時しか頭初の目的を忘れ純然たる排日運動と化しつゝあるが當地は他の地方と異り日本人は實質的に寧ろ歡迎され官憲も日本排斥は不利なりとしてゐるので一般支那人は純眞なる學生をかつて自己の利益の爲め利用せんとしてゐる一部官憲に對して心好からず排日運動中止の聲は漸次輿論と化しつゝある張煥相氏は一部學生及び商務總會を唯一の頼りとして排日運動を煽動し十一日には市民大會を開催すると稱してゐるが市民を代表する某團體の如きは却て排日運動中止の爲め極力奔走してゐる程である、又一面內情を知らぬ學生等は一時熱狂したるも漸次この眞相が明かとなるに從つてその言動は官僚排斥となり南方政府のモットウに迎合する傾向が見え出したので官憲等は大に周章狼狽してゐる(哈爾賓)

航行學校休校

ハルビンに於ける航務局の創設に係る航行學校の生徒等は吉會線延長に反對の示威運動を行ひ學校は其れがため目下臨時休校の狀態である、校長王澤生氏は十日午前の急行で奉天に向つたが之れが善後策に關し奉天當局の命を受けるためであると(長春)

學生の政治運動は 有害だから取締る
蔡運升濱江道尹語る

蔡運升濱江道尹は奉天の歸途吉林に向ひ十日午前八時四十四分でハルビンに歸還したが、吉林に向つたのは張作相督辦を迎へる挨拶のためであつた、吉會線延長に關する省城學生等の運動は其の首謀者と目される三、四十名のものを一時檢束して總ては平穩に歸した、ハルビンでも盛んに學生が示威運動を行ひ各所に侵入してゐると云ふが大體學生が騷擾することは社會上有害であつて何等利益する處がない、當局者としては彼等が他のものに煽動されて色々の運動を行ふことに關しては今後徹底的に取締る意嚮であるから全部終熄するであらう、呂榮寰督辦の奉天行は鐵道問題であつて種々なる鐵道關係があるため打合せに向つたのである」と語つた(長春)

劉吉林教育廳長更迭發表
後任は李錫恩氏

吉會線反對及び打倒賣國奴運動が學生聯合會より起つてから其の地位關係上矢面に立たされてゐた教育廳長劉樹春氏(芳圃)は張作相氏歸吉後其の責任問題に就き種々協議され又劉氏が前に辭表を提出し尚此際同氏をして其の職に在らしむるは周圍の事情許さざるものあり依つて昨八日省長公署は劉教育廳長の罷免を發表し同時に現法政專門學校々長李錫恩氏(綸三)をして代理廳長と爲す旨發表された、李氏は獨逸萊法科大學卒業生にして昨年漸く歸吉したばかりで學歴は充分なるも、官界の閲歴より見る時は幾分不足かある模樣である、尚法政專門學校校長として同校教務主任鄭宣猷氏が坐ることゝなつた、同氏は今年四月米國留學より歸吉したる新進人物とされてゐる(吉林)

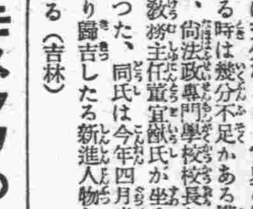
モスクワの 御大典の奉祝
大使館に在留邦人招待

【モスクワ十日發電】在留日本人約三十名は午後二時より同三時迄日本大使館に集合し御眞影の前に遙拜式を擧行した一方代理大使酒匂秀一氏は同午後三時より同四時まで勞農政府當局其の他外交團の祝辭を受けレセプションを催した尚來る十六日には酒匂代理大使は大使館において正式に在留邦人のために晩餐會を催すはず

支那軍艦の 代表者表祝

旅順入港中の支那軍艦「海琛」艦長方念祖氏は支那海軍を代表して十日午後二時二十分關東廳を訪問し長官代理神田內務局長に對し皇祚無窮の公式祝詞を述べた、尚關東廳三浦外事課長は長官代理で十一日答禮を行ふ筈(旅順)

大



十一月一日より 斗樽一挺毎に 味噌一貫目と 記念品進呈

最寄食料店へ 大連醬油會社

急進社會黨員を阻止すべく立つ
ポ氏の再組閣事情

【巴里十日發電】ポアンカレー內閣瓦壞の結果後繼內閣組織につきポ氏は氏が再組織すべしとの臆測を否定して容易に出馬の色を見せなかつたが大統領ズーメルグ氏の懇請切なるに動かされつひに再組織の意を決したがポ氏は急進社會黨と妥協的關係に立ち得るやいなやは疑問とする處であるから即ちポ氏としては千九百二十四年の政戰に於けるがごとき彼れに對する情勢の反覆を惧れこの際急進社會黨を排斥することは欲せざるべしと觀られて居る從つて再組閣についても閣內における急進社會黨の權威を以前よりもはるかに大ならしむるべく先づ急進社會黨に滿足を與へるために昨日迄も穩和的共和黨の黨大會長として急進社會黨に對して批判を加へて居た同黨首領マラン氏をして閣員たらしめざる樣企圖するものと解せられてゐる尚ポ氏、萬一再組閣を應諾せざる場合はブリアン氏に組閣を命ぜらるものと一般に期待されて居たのでポ氏がズーメルグ大統領の懇請を容れ急遽組閣の意を決するに至つたのもこの邊の事情があづかつて力あるものといはれて居る

南米遊記 アマゾン下り (一)
難波勝治

七月二日イキトス到着以後船待ちの爲めに私が同地に滯つた二十五日間の日子は相當窮屈な者であつた、跡にリマ以來一ケ月半寢食を共にした山﨑、細川の兩君が、十二日出發の飛行機で歸路に就いてからは、眞に孤影悄然としてホテルの樓上に淋しい時間を送らねばならなかつた、前に述べたやうにイキトスは人口約二萬五千の

小都會 で、住民の大部分は勞働本位の土着人である、其處には日本領土の一倍半もあらうといふロレト州の州廳があり、アマゾン上流の關門を監視する港務局があり、獨逸、ブラジル、コロンビヤ、西班牙、英國、葡萄牙、アルゼンチン各國の領事若くは副領事が駐在し、更にベルギイ、支那、伊太利、フランス等の名譽領事もあつて、歐米有力の商館亦十指に餘る程であるが、護謨の景氣が衰へた後の商取引は洵に微々たる者である。私等の宿泊した旅館マレコン、パレイスは英國商人イズラエル氏の經營に係り、その本業たる輸出入貿易、船舶業と共に土地第一の勢力を有する三階建の建築物であるが、宿泊人頗る少くサアヴイスも充分ではない、餘りの所在なさに私は一計を案じてスペイン語の

研究を 始めたが、教師は池田榮太郎君の周旋に係るオスカア、オルテギといふ青年で、朝夕二回宛出教授にやつて來る。但問題だが、この好伴侶のために私は少からぬ慰藉と土地に關する知識とを得た、試みにオルテギの話に基いて私が調べたこの地方の歷史を詳述すると、元來ロレト州の首府は今しもサン、マルチン州の政廳所在地なるモヨバンバであつた、それは秘露の西岸ツルヒヨからカロマルカ、チヤチヤポヤス等を經て、マラニヨン河の支流ワイヤグワ河谷のユリマグワに出る間の

舊都で あつて、インカ時代から發達した文化を有して居ただけ、氣候の良い土地の肥えた高原地である、煙草、珈琲、棉花、穀類何一として豐熟せぬものもなく就中煙草は國中無比の良品としてリマ市場に名を知られ、カフエ亦モツカ種に屬する優秀品であるが唯だ其地域がアンデスの高山系に圍繞せられて狹隘であり、川流亦小さく僅かにカノアを通ずるに過ぎない、斯うした事情は秘露アマゾン地帶の如き實域を統制するに不適當なるのみならず、北コロンビヤ及エカドル、東ブラジル及びボリビヤとの國際關係が緊要程度を加ふるにつれて、政治上にも經濟上にも各種の不便を非常に多くした、茲に於てか聯邦政府は舊管轄區域を二分してロレト州を獨立させ、別に

政廳を イキトスに設置したのは正に六十年前の事だが、當時僅に印度人の部落に過ぎなかつた同地は、今や居然たる都市の輪奐を有するに至つたのである、この因緣からイキトスの市民中にはモヨバンバ出身が少くない、同市第一の資産家たるモレイ一家の如き最初の移住者であり、現市長ホセ、サンマルチン氏亦モヨバンバに生れた人である。秘露所領のアマゾン上流はインカ文明の發祥地だけに到る處各種の印度族が散在して居る、ウカヤリ流域に於けるクニヴオス(若くはチヤマス族)マラニヨン流域に於けるチユアルナス族、ナツボ

流域に 於けるサンタ、ローザス族、上部ウカヤリ流域に於けるピロ族、パチテヤ流域に於けるカシボス族、タンボ、ウルバンバ地方に於けるカムパス族、モロナ地方に於けるワンピサス族、アマゾナス地方に於けるハウアス族、プトマヨ地方に於けるウイボトス族など其重な者であるが、この中最も智識たけて勤勉なのはワンピサス後でインカの遺種である、クニヴオス、サンタローザス及びカムパス等も能く働くそうだが、慓悍なのはクニヴオスだといはれて居る、各種族とも言語を異にして割據狀態にあるが、森林中の印度人は農耕の業を解し、猿鹿等の肉を常食とし、バナナ玉蜀黍、野生のユカ等で造つた

燒酎を 飲料として居る。リオ、モロナはロレト州の西部を南下してマラニヨンに注入し、ウカヤリ河はマラニヨンと合してイキトスを通過するが故に、ワンピサス、クニヴオスの二種族は共にロレトのこの地方を何擁されて居る。彼等がイキトスの發達につれて如何なる程度まで近代文化を吸收し得るかは興味ある問題であるが、植民地建設を目的として入込む今後の外來者は、この點に全然無關心で居る譯に行くまいと思ふ。既報の如く目下イキトスに在住する邦人數は十一名、家族を合せて三十二名であるが、そのうち家族は附近に農業を營んで居り、三名の獨身者は店員若くは或家族中の同居人だから、市內だけの戸數別をあぐれば僅に六家族、業種は雜貨三、理髮業三といふ振りわけである

【寫眞はアンデス越の同行者向つて右より山脇正雄君筆者細川鎗太郎君】

奉祝御大典

關東州辯護士

五十村貞俊 電話六八一八番
石山憲一 電話三三二八番
渡久山寛常 電話三七五五番
値賀連 電話四九一三番
大內成美 電話七三六九番
小野實雄 電話六六四三番
岡野勇 電話三三四四番
河內山武雄 電話三六三七番
米岡規雄 電話五六九〇番
立川雲平 電話九二三五番
高橋猪兎喜 電話三九七九番
玉置榮吉 電話三〇九三番
竹田昌雄 電話六八〇〇番

中野琥龜 電話六八八〇番
松谷竹三郎 電話八四五三番
古賀元吉 電話三九六三番
衛藤隅三
寺島由忩 電話六二六二番
寺島鶴一 電話四九一三番
相川米太郎 電話五〇三七番
新野毛九 電話六二三九番
齋藤鷲太郎 電話四七六五番
木原まつ之助 電話六〇五一番
湯淺伍二 電話三五一二番
澁田俊介 電話五三六五番
關根道一郎 電話三七九四番
五泉岩三 電話五三七九番

大連市浪速町一五八
袋布向春園
電話四四四五番

社團法人滿洲土木建築業協會 在大連有志(イロハ順)

市川工務所 市川金太郎 大連市若狭町 電話六四四四番
伊賀原組 伊賀原岩吉 同神明町 電話五〇八七番
合資會社池內組 池內新八郎 同但馬町 電話五二七四番
今井組 今井行平 同薩摩町 電話六八八七番
合資會社原組 原半次郎 同八幡町 電話六二三三番
林工務所 林七藏 同東公園町 電話六六〇二番
合資會社星野組 星野優司 同若狭町 電話六六七九番
東洋コンプレツソル株式會社 右近熊吉 同紀島町 電話五七三〇番
千輪工務所 千輪進 同公園町 電話五三三八番
岡組 岡常次郎 同彌生町 電話三九九二番
大倉土木株式會社出張所 加藤眞利 同山縣通 電話四二三二番
大桑洋行 大桑辰雄 同西公園町 電話五〇三三番
合資會社華勝公司 大江卯之松 同山縣通 電話八四五二番
大連工材株式會社 福井米次郎 同大黑町 電話四五六九番
合資會社大同組 河村統治 同山縣通 電話三三七〇番
高岡久留工務所 高岡又一郎 同淡路町 電話四八〇七番
株式會社多田工務所 多田耕一 同紀伊町 電話四七八九番
葛井組 葛井新助 同但馬町 電話四四二八番
辻組 辻吉太郎 同能登町 電話六〇六七番
草場工務所 草場又一 同北大山通 電話六二五〇番
合資會社久保田組 久保田勇 同山縣通 電話八四七〇番
矢野組 西津春治 同播磨町 電話四三三五番
福昌公司 相生由太郎 同山縣通 電話七一七一番
福井高梨組 福井猪和太 同東公園町 電話三五四九番
柳谷組 柳谷仙次郎 同能登町 電話六七九一番
合資會社三田組 三田芳之助 同城後町 電話四八五一番
白川洋行 山內基信 同紀伊町 電話七〇五三番
志岐組大連支店 高石清彥 同濃町 電話七〇七二番
蛭田組 蛭田福太郎 同榮町 電話六九八七番
石井組大連支店 石井本一 同惠比須町 電話六七三四番
吉川組大連支店 碇山順亮 同西公園町 電話六三九三番

社團法人 滿洲土木建築業協會 大連市山縣通一五八番地 電話四六二三番

本溪湖煤鐵有限公司

奉祝御大典

開原之部

井上芳雄
大川廣太郎
川崎亥之吉
谷口良友
龍田道德
前田信二
相良禮三
佐竹令信
菊地薫
三田泰三
淸水楠次郎
久富一二三
橫濱正金銀行開原支店　電話長二五番
朝鮮銀行開原支店　電話長一〇〇番
正隆銀行開原支店　電話長一一〇番
滿洲電氣株式會社　電話長一二〇番
開豐長途鐵軌汽車公司

開原取引所信託株式會社　電話長一三五、二五五、三二三番

上郡山倉圖合名會社　開原屠獸場　電話長三〇一番
開原市場株式會社　電話長三二四番
和登商行開原出張所　電話長三〇番
豐泰洋行　特產物商　川島定兵衛　電話長(一五二、三二〇)(一三〇、一六四)番
開原公司　特產物商　洪淳亨　電話長三八三番
前田洋行　淸酒醬油其他飲料　前田實二　電話長三六六番
軍隊消費組合御用達　和洋菓子各種パン宇治銘茶　楠田支店　電話三〇六番
石炭商　利生洋行　電話長三五九番
石炭商　松昌公司　電話長一二四番
西洋料理　カフエー　大和　電話長二〇二番
食道樂　千鳥　電話長二七四番
食道樂　ニコニコ　電話長二六五番
高等料理　松鶴　電話二三三番
高等旅館　二葉旅館　電話長二二八番
高等料理　二葉　電話二八番

公主嶺之部

田邊鐶
羽田久之助
加藤榮
宮川嘉門
大口靖太
四道爲人
山本茂之丞

公主嶺土曜會

滿州銀行公主嶺支店
公主嶺電燈株式會社
公主嶺取引所信託株式會社
正隆銀行公主嶺支店

石炭特賣店　新華公司　電話一二六番
武富洋服店　電話一七四番
睦屋洋服店　電話二六七番
楠田菓子店　電話七一番
戸井吳服店　電話一二九番
上野正七商店　電話二二一番
特產物商　西村駒次郎商店　電話二三四、一七五番

眼鏡、時計、蓄音機、ラヂオ、諸機械　金潔堂　電話九四番
海產物食糧品商　榮商店　電話四三番
銘茶表裝　香川商店　電話二一四番
かきもち　履物類　鈴木商店　電話二六六番
軍御用達　滿鐵指定　丸福旅館　電話三一番
御料理　やまと　電話二六番
御料理　いろは　電話九一番
滿日公主嶺支局　池永脩三
滿日販賣店　三村高次郎　電話二二二番

遼陽之部

遼陽領事館　吉井秀男　田村管八　渡邊郁三郎
遼陽警察署　武波善治
遼陽衞戍病院　田川精三郎
遼陽憲兵分隊　古岳新治
遼陽地方事務所　見坊田靏雄　三澤薫　石岡武　脇坂市郎
遼陽尋常高等小學校　瀧川嘉一郎
遼陽商業學校　遼陽商業實習所　若林兵吉
遼陽地方委員一同
遼陽滿鐵工場　田島豊治　倉永毅志夫　賀來惟利　田中哲志　野田喜三郎
遼陽機關區　福田又司　機關區職員一同
遼陽滿鐵醫院　內野捨一　遼陽醫院一同
滿洲紡績株式會社　玉木德次郎
遼陽輸入組合　早瀬賴二

遼陽驛構內食堂　遼塔軒
土木請負　矢野薫　遼陽佟家大街　大連錫島町
遼陽滿鐵石炭販賣　泰平公司　電話二六〇番　大松號　電話一六二番　德隆號　電話一五六番　成昌號　電話一六〇番
やまき吳服店　本店　遼陽昭和通　支店　鞍山敷島町
旅館　遼塔ホテル
特產物商　林禮吉商店　遼陽城內
遼陽西郊外　滿洲紡績株式會社
特產物商　高木儀三郎商店　遼陽城內
遼陽東洋街　岡本吳服店　岡本爲次郎
遼陽料理店組合

遼陽福康裡
翠卿班　百仙仙館　雲華書館　慶祥館　蓮香書寓　蘭香閣　聚美仙寓　會仙閣　華興樓

奉祝御大典

關東廳職員購買組合指定
大連市磐城町
勝又洋服店
電話六七六一番

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話(代表番號)五一八八番

和洋家具商 世帶道具
大連市浪速町一一〇番地
船塚商店
電話(四三七九)(七五四三)番

大連市但馬町
鈴木京染呉服店
電話三〇九〇番

大連市八幡町二番地
株式會社 大連車夫合宿所
電話六〇二〇番

滿洲特產物輸出貿易商
大連市山縣通一〇一番地
サ 瓜谷長造商店
電話 長四四二六番 六九三六番 七七六四番
發電略號(ウ)又(ウリ)

大連市濱町
滿洲船渠株式會社
電話(代表)七一九五番
大連市濱町三番地 同 大連工場
電話(代表)七一九五番
大連市大棧橋甲埠頭 同 埠頭出張員詰所
電話六三〇三番
旅順市東鄕町 同 旅順工場
電話四番一八〇番一八二番

石綿製品各種パッキング商
大連市榮町十五番地
杉元商店
電話三八八七番

徽章メダル 貴金工業
大連市山縣通り七十七番地
金華號本店
電話七九六四番

清腸新劑チェヤー本舖
防臭消毒劑エーション
醫療吸入用酸素發賣元
藥種貿易商
大連市伊勢町八十五番地
K 合資會社 松内楠陽堂
電話長四九八七・三四六六番
(振替口座大連)一五三九番
發電略號(エム)

文房具 運動具
大連市浪速町三丁目
天野滿書堂
電話四九九四番
振替(大連)六三番

ラジオ電氣 機械販賣
大連市山縣通り
內藤商會
電話四二五七番

大連市浪速町三丁目
柳本呉服店
電話五八五八番

大連市吉野町
村上寅造
電話四九三七番

水道、衛生、煖房 溫水、設計、監督 工事請負並に建築材料販賣
大連監部通二丁目百〇九番地
高 高石商會
電話三五〇二番

米國チニイ會社 チニイ蓄音機 滿洲特約販賣
大連市伊勢町百〇六番地
田中蓄音機商店
電話七八四二番

大連取引所 錢鈔 重要物產 取引人
大連市監部通
日華特產株式會社
特產部 電話六二四一番 六八三四番
錢鈔部 電話五二一二番

大連市三河町十七番地
戶畑鑄物株式會社
大連出張所
電話六四三八番

大連市監部通
東亞煙草株式會社
大連販賣所
所長 西村義郎
電話四二七三番

大連市奧町
大連商品信託株式會社
電話八一三一番

大連市春日町
イナヅマタクシー
馬越久一
電話 本店 五五〇二 六五五八番
支店 三三五八 五二六三番

邦文タイプライター、漢文打字機
歐文タイプライター、萬能鑄造機
邦文モノタイプ
大連市山縣通百五十五番地
日本タイプライター株式會社
大連支店
支店長 中西賢爾
電話長八四七一番
振替口座大連四〇六〇番
受信略號タイレンニホンタイプ

大連市山縣通り大倉ビルディング內
株式會社 鴻業公司
電話七三九五 七七四八番

大連市伊勢町日本橋際
大連寫眞館
電話三五八四番

ペーチカ 煖房請負
大連市若狹町六〇番地
宮崎組大連支店
電話五二四二番

大連市西通り
月星合資會社
電話四五七二番

和洋食料品商
大連市磐城町三十一番地
外海洋行
電話四三二九・六九〇〇番

大連市浪速町
金 まるきんや小間物店
電話五六一〇番

山縣通
第二市場組合

大連市監部通九十六
出光商會支店
電話(イ又ハ「イデ」)六一九一番
電話長 六一九三番 六四七一番

藥種商
大連市吉野町一〇五
大正堂商店
電話(四九五二)(七七〇一)番

業務細工 製造販賣
大連市伊勢町(吉野町角)
大連日支公司
電話六七四八番

大連市伊勢町二二
高新洋行
電話八二五九番

大連市トキワ橋畔
中央食堂
電話八四七三番

大連市信濃町市場
は 羽月商店
電話七二九六・四五四三番
本店 西通一〇四番地

大連市信濃町
遼東ホテル
電話長(四一三一)(四一七一)番

大連質屋業組合
電話六〇二四番

營業品目 鋼鐵材、建築材料 諸工業機械、雜穀肥料
大連市監部通四九
株式會社 大信洋行
大阪支店 大阪市南區安堂寺橋通三丁目
奉天支店 奉天小西關大街
鋼鐵工場 大連市香取町六番地
製油工場 大連市千代田町十一番地
倉庫部 大連市東鄕町二五番地

大連旅館組合
大連市信濃町(遼東ホテル內)
電話(代表番號)四一三一番

小崗子料理店組合一同
電話四三三六番

奉祝御大典

鐵嶺 (イロハ順)

鐵嶺保線區長 磯谷新吉
鐵嶺機關區長 岩永唯一
鮮銀支店長 萩尾開造
地方委員 橋本勝藏
赤十字社支部 馬場音次
地方委員 德本延藏
鐵嶺警察署長 大内佐藏
地方委員 河村常次郎
商業會議所書記長 松崎義造
鐵嶺郵便局長 辻五郎
新臺子民會長 根上藤五郎
永田平介
鐵嶺電燈局主任 宗石昂
歩兵第二十七旅團長 松井榮雄
商業會議所會頭 權太親吉
地方委員 小林朝造
鐵嶺驛長 青柳亮

鐵嶺衛戍病院長 木下福麿
居留民會長 紀藤義也
地方委員 下山恭次郎
鐵嶺小學校長 白髮隆孫
地方事務所長 藻寄準次郎
怡泰號 千田宗次郎
領事 近藤信一
領事館員一同
鐵嶺滿鐵醫院 醫學博士 小野健治
植島秀人 成島俊夫 平林隼人 脇献七郎 脇政助 松岡市兵衛
鐵嶺在郷軍人分會長 赤堀眞一郎
鐵嶺育英學校長 大西菊治
鐵嶺滿鐵圖書館長 東海林太郎
鐵嶺神社 太田鋭男
鐵嶺城内 株式會社 日華銀行
鐵嶺電燈局

貴金屬時計寶石商 上枝洋行 櫻町
自轉車商 成清商會 松島町 電話一八八番
松島町 山本呉服店 電話二〇六番
松島町 中瀬呉服店 電話一四〇番
和洋食料雜貨 藝陽商行 松島町 電話二八七番
陸軍官衙御用達 永村靴店 松島町 電話三一八番
陸軍圖書文房具 滿洲日報取次 大和屋書店 松島町 電話一四四番

株式仲買 本田株式店 電話六五番
特産物輸出 陸軍御用達 株式會社 大矢組 支店 大連、旅順、海城、遼陽、公主嶺
鐵嶺公會堂前 松田興行部 電話一五九番
御料理 日東館 敷島町 電話一九二番
和洋御料理 カフエー、カナリヤ 電話二三一番
御料理 萬 石黒安茂 電話四九番
藝妓仲居 一同
御料理 滿鐵陸軍指定御旅館 松花ホテル 電話一一〇番
食道樂 あさひ 電話八二番
御料理 鐵嶺ホテル 居留地元町 電話二九番
石炭組合
怡信洋行 電話四八番
怡泰號 電話一六二番
三盛商會 電話一三八番
滿鐵消費組合 陸軍御用達 麵類製麩 德本工場 電話二七六番

撫順之部

山西恒郎 久保孚 岡村金藏 國松綠 伊東直 中野忠夫 大恒研 渡邊寛一 郡新一郎 大橋頼三 今泉卯吉 佐藤應次郎 坂口兌 前島呉一 志岐武一郎 高畑信三郎 永井三郎 馬場影 中島龜吉

撫順實業協會長 山上吉藏
撫順警察署長 大林太久美
撫順郵便局長 草野友次郎

古賀初市
平尾關太郎
佐々木常磐
撫順區地方委員會 委員一同
撫順會社團一同
撫順東七條通り 千金正宗 銘酒永安 醸造元 合名會社 大松號本店 電話二九番
坑炭指定洗布所 山羊乳 大谷商會 電話二九二番
御旅館 筑紫館 本店 電話九番 支店 電話六四番
撫順中央大街二十一番地 白米販賣元 撫順公司本店 電話八八番
石炭商 明星公司 電話二七八番

(イロハ順)
濱美家 電二五九 山陽樓 電五五三
新高亭 電三一六 金龍亭 電二八九
蓬萊館 電三七 みどり 電二五
近江亭 電一二七 新喜樂 電一〇七
有左滿 電五〇六 一二三 電一〇八
旭館 電六六 日の出館 電一一三
料理組合事務所

聖上陛下 御多忙の御暇に 生物學を御研究

十一日午前は靜な御居間で 皇后宮とお睦じくお物語り

【京都細田特派員十一日發】紫宸殿に於ける御即位式を滯りなくお濟まし遊ばされた兩陛下には長時に亘る御儀にも別に御疲れの御樣子もなく御機嫌麗しく十一日も早朝御起床遊ばされ、御朝食に先立ち御揃ひにて秋色輝く庭を御散策晩秋の色濃き御苑の風光を飽かず眺めさせ給ひて後御朝食を執らせ給へる由拜承す、午後は賢所御神樂の儀を擧げさせ給ふことゝて午前中は靜かな御居間にて兩陛下は御物語りに過ごさせ給ふた麗かな秋陽を受けた御居間に兩陛下御睦じく御起居遊ばさるゝ御姿はこよなく尊く拜したと近侍の者は恐懼して語つてゐる、尚御入洛以來諸種の儀式の爲め御多忙にあらせられるに拘らず日頃より御趣味深き生物學だけは御暇に御研究、御散策の時にも御庭の苔むす邊に生つゝある微生物等に深く御注意あり御採取あらせられてゐる由拜承す

旗の洪水

昨日の旅順

旅順の奉祝旗行列は十一日午後一時より擧行された、之れより先同三十分には參加學校生徒約五千名第二小學校々庭に集合し定刻第一小學校、第二小學校、高等女學校、公學堂、師範學堂、附屬公學堂、師範學堂女子部の順序で出發し先づ新市街を一巡し軍司令部前と關東廳前で萬歳を三唱し更に關東長官々邸に敬意を表し舊市街を隈なく練り歩き民政署前で萬歳を唱へ昭和園前廣場に出で最後の萬歳を三唱して解散したが、全市旗に埋まり街から街へ巡行の樣は宛然旗の洪水の如く檢番、壽、支那側料理屋組合の踊屋臺、各町內會の山車や假裝行列と相交錯し市中ざわめき夜に至るも雜沓して空前の賑はひを呈した

提灯行列と旗行列で大賑ひ

本社謹製の行進歌を唱へ 奉祝氣分漲る遼陽

【遼陽特電十一日發】遼陽における御大典第一日の十日の晝間は御眞影拜賀式、高齡者天杯下賜傳達式關東長官觀宴があり、町內と滿鐵側の屋臺は正午ごろから威勢よく市中を練り廻り夕刻になれば第一區驛前のアーチ、郵便局、聖德會の建設にかゝる北廣場の二見ケ浦は電燈の反射裝置で日の本の出現を象徵して領事館、警察署、滿鐵病院のイルミネーションを初め市內各區の奉祝電燈で不夜城と化し城內の支那人はこの盛觀を見んものとなだれを打つて來たので、交通遮斷の個所も尠くなかつた、その間打ちあぐる花火は高く冲天に響きて午後五時に至るや小學校々庭に參集した約二千の邦人は森警部總指揮のもとに音樂隊を先頭に本社謹製の行進歌を高唱しつゝ順次市內を練り廻り午後八時解散した、なほ十一日は前日にも勝る好天氣で午後一時から音樂隊を先頭に[illegible]

會衆二萬を集め旗行列大に賑ふ

奉天未曾有の盛觀

【奉天特電十一日發】奉祝旗行列は豫定通り本日午後一時半奉天神社前を出發全市を奉祝歌を合唱しながら蜿蜒長蛇の如く練り歩いた其の數無慮二萬赤の燕尾に青のシルクハツトの區長殿あり、桃太郎鬼退治よろしくの幇間あり、之が奉祝歌の歌ひ仕舞だと寒威骨を刺すをいとはず聲張上ぐる白髮の老翁あり、奉天未曾有の盛觀であつた昨日よりの盛況に附屬地居住の支那人老幼男女の差別なく街上を逍遙する者群集の半を占めてゐるが本日は又ゾロ〳〵と旗行列の殿を勤むるあり、一老翁は「御國の人は仕合せですね」滿朝亡びて以來戰亂絕え間なき自國の現狀に引比べ羨望にたえぬ如く語つてゐた

奉祝氣分 更に高潮

旅順の第二日

氣遣はれた夜來の雨は朝來カラリと晴れ渡り奉祝第二日の旅順は檢番、壽、支那町料理屋組合の景氣を添る踊屋臺が目醒むる許りの趣向を凝らして市中を練り歩き支那側の高脚踊も之に光彩を添へ其他假裝行列や催し物も續出し其間白玉山上よりは絕えず花火が打揚られ市中の物凄い人の渦卷と太鼓や三味で賑やかなる交響樂を織出し奉祝氣分イヤが上にも高潮した

布哇の奉祝

【ホノルル十日發電】布哇各地に於ける同胞の御大典奉祝は最も盛大を極め殊にホノルルでは赤松總領事を奉祝委員長としてホノルル在留日本人同胞を總領事官邸に招待盛大な奉祝の宴を張つた

兩會場とも拜觀者で鮨詰め

十一日旅順における 大典映畫の謹寫會

旅順に於ける吾社の御大典映畫は十一日午後六時より旅順第一中學校に於て同七時よりは旅順第一小學校に於て謹寫された、この夜市中には踊り屋臺、假裝行列その他種々の催しあるに拘らず御盛儀拜觀者會場目指して雪崩込み兩會場とも殆ど滿員の大入を示し東京御發輦より京都御着輦に至るまで極めて嚴肅に拜觀した、尚旅順奉祝實況の場面では觀衆皆大悅びで拍手し極めて盛況裡に同九時半終了した

御大典映畫 長春で公開

第一、二報を

【長春特電十一日發】本社主催御大典映畫謹寫會は豫定の如く十一日午後零時半から長春高等女學校に於て開會し一千名近くの來會者あり秋山支局長の挨拶に次ぎ第一報及び第二報を引續き謹寫したが賢所を初め奉り兩陛下京都御着の狀況手にとる如く拜されて會衆一同大いに滿足し大成功を收めた

訪問客 潮のやうな

くつろがれぬ 田中首相

【京都細田特派員十一日發】御即位禮の大役を無事に終へて重荷を下ろした田中首相は十一日朝は鮨腹寢坊をやつて九時起床、本日は一つくつろがうとの豫想は全く裏切られて午後九時半の後藤新平伯爵を筆頭に、山下源太郎男、團琢磨男其他陞爵授爵敍位敍勳の御禮やら喜び客潮のやうに押かけ三百五十坪の藤田別邸も空間なく鮨詰の狀態で、食事もそこ〳〵に是等と應接例のニコポン主義を發揮した、久原遞相の如き此の盛況に辟易して玄關先で引返すといふ有樣である

可愛らしい唱歌と舞踊

滿場を恍惚させた 奉祝兒童音樂會

大連獎學會主催の御大典奉祝兒童音樂會はうらゝかに晴れた秋日和の十一日午後一時から滿鐵協和會館と社員倶樂部の二ケ所に於て開催された、例年獎學會主催の兒童音樂會は聽衆殺到して其の

整理に 苦しんだ經驗か

ら其の緩和策として今回は二ケ所に會場を設け、協和會館の方は一般父兄社員倶樂部の方は兒童だけとし更に場內整理の意味で大人は三十錢子供は十錢のプログラム代を申受たが、御大典の人出の翌日であつた爲めか、それとも父兄と子供との會場を分離させた爲めか主催者側の豫想を裏切つて入場者は案外少く、社員倶樂部の方は先づ八分通り協和會館の方は約六分の入りで一寸張合拔けのした形であつた、定刻よりやゝ遲れて開會先づ倉島獎學會理事の開會の辭が終ると、美しい

桃色の

幕は左右に開かれて第一番聖德小學校四五年生の齊唱「虫の聲」が歌はれ次々とプログラムの進行につれて賞讃の拍手は雨のやうに起り、かあいらしい兒童等の獨唱、舞踊などは聽衆を美しい夢の國へ誘つた、かくて全部を終つたのは三時過ぎであつた

無謀な行動に學生を抑壓

張督辦の逆鱗に觸れた 吉林の鐵道反對運動

【吉林特電九日發】吉林學生團の鐵道反對運動は猛烈の結果劉教育廳長の罷免となり李法政學校長を代理廳長に任命したるに學生團は益々增長し南北統一運動と稱し數千の青天白日旗を用意し亂暴狼藉のありたけを盡して市內を練り歩き果ては省長公署に群集して無謀の請願をする等學生の身を以て政治に容喙するはもつての外なりと張督辦の逆鱗にふれ、學生代表者三十三名を拘束し一旦罷免したる劉樹春氏を留任せしめて不良學生抑壓に英斷を嚴命し李代理廳長を即時解職する等吉林官界はこれより相當暗闘がくりかへされるものと見られてゐる

學生懲戒處分を大典で免除

朝鮮の學校騷動に 山梨總督から訓令

【京城特電十一日發】朝鮮人學生の學校騷動は近來特に甚だしきものあり去る四月より十月末までに同盟休校せるもの官公立卅七校、私立十七校、退學生四百九十七名停學者一千四百六十四名、合計二千四百四十八名の多きに達してゐるが國を擧て大典奉祝の時、此等の子弟を其の儘に放任するに忍びずとなし山梨朝鮮總督は此等學生にも皇恩を及ぼすべく十日を期して左の如く學生の懲戒處分を免除するの訓令を發した

一、停學又は謹愼中のものに對しては將來に向つて其の懲戒を免除し未だ其の處分を受けざるものに對しては之を行はず

二、退學又は放校の處分を受けたるものにして復校を願ふ場合は別に指示する處により其の處分を受けざるものと同一に取扱ふ

三、前各項の規定は別に起訴されたるもの及び處刑中のものに對しては之を適用せず

右の訓令は教育の眞髓に對する當局者の誠意に因るものであつて朝鮮教育界のため慶賀すべき處で其子弟の父兄は勿論鮮人一般に感謝してゐる

百四十八名の死傷者出づ

哈爾賓に於る九日の 警官學生團の衝突

【哈爾賓十一日發電】當地に於ける各團體の吉會線反對排日運動は今や高潮に達し十八校學校の示威運動者二千名は九日警官隊と衝突し警官の發砲に依り學生百四十八名(內死者三名、重傷者五十名)の死傷者を出したこと十一日に至つて判明した、八木總領事は支那側に對し日支親善關係を阻害するものとして警告的抗議を發した、而て張煥相は張學良の招電で十日夜奉天に急行した、尚右慘事は一面支那要人の勢力爭ひを深刻化し他面學生の激動は益々惡化し行く傾向に在り

全滿柔道有段者團體爭覇戰

來月二日大連道場で 試合終了後に進級審査會

滿鐵運動會柔道部では十二月二日(第一日曜)午前九時より大連道場に於て第六回全滿洲有段者團體優勝旗爭覇戰を左記の規定に依り行ふことゝなつた

一、一チーム選手五名補缺一名

二、參加資格三段以下

尙同試合終了後左記の諸氏集合の上秋季進級の審議部員會を開催する筈である

井上信翁(大連)大木一德(旅順關東廳教師)岡部平太(滿鐵運動會)淺川柳作(滿鐵本社)山田行正(大連滿鐵教師)二宮宗太郎(大連滿鐵)前田久郎(大警教師)細田喜美雄(滿鐵教師)山根絹吉(西崗子警察教師)櫻井弘之(滿鐵)白土昌一郎(工大教師)藤田順一(旅一中教師)島田智米(關東廳教師)土居靜男(撫順滿鐵教師)江頭仁三(奉天滿鐵教師)平田仲次郎(奉天警察教師)伊藤顯道(安東滿鐵教師)末松正實(長春代表)濱田有一(四平街代表)

上空飛行 世界で最も日本が困難

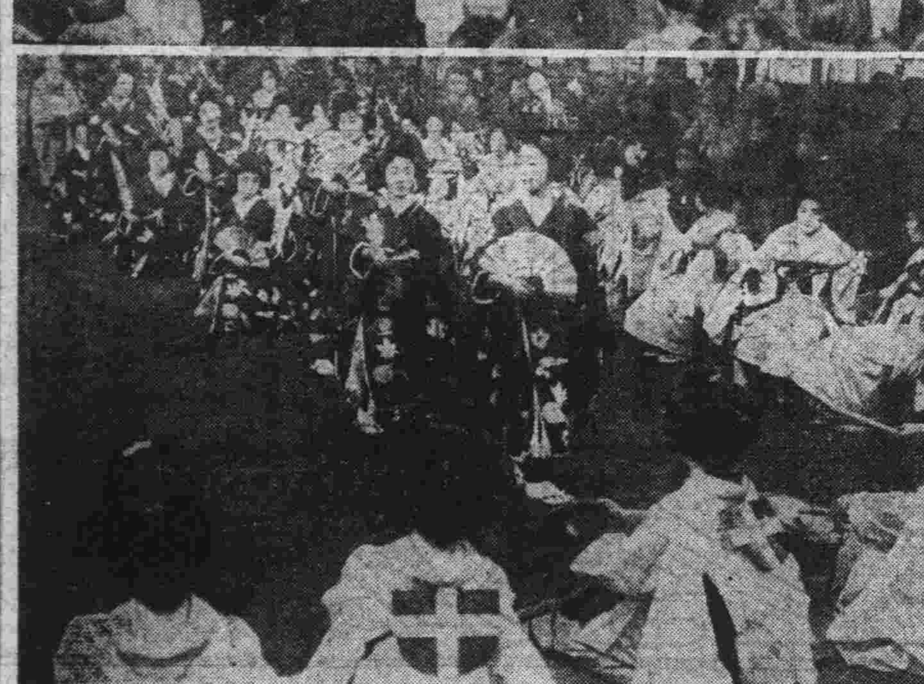
【哈爾賓發】伯林、東京間ノ飛行して人氣を博した獨逸青年飛行家フオン、ヒューネフエルド及びリンデル兩君はこの程歸國の途につきいたが途中七日夜哈爾賓着、モデルン旅館に一泊の上八日夜西伯利經由歸國の途についた、ヒューネフエルド君は語る

今回の飛行で一番困難であつたのは印度です、印度は恰度雨期に遭遇したので思はぬ時間をカルカツタ滯在に費してしまひました、從つて之が爲めに東京到着が豫定よりずつと遲れた譯です、カルカツタをやうやく出發した時に今度は油のタンクに故障あるのを發見しこのまゝ飛べば遲かれ早かれ機械に故障が起るし、と云つてその地點は森林中でとても着陸は出來ないし着陸した所で人家はなし猛獸の餌になつてしまふことは知れきつてゐるがさてカルカツタに引返さうにもそれ丈けの飛行力があるかどうか判らない、止むを得ず死を賭して前進しました、それでもリンデル君の非常な努力に依つて故障の箇所は繕ふことが出來て無事に飛ぶことが出來ました、それから第二の遭難地は東京の上空です、當時東京は雨と霧でとても着陸場が發見されませんでした、隨分長いこと探し求めたが遂に見つからないので飛行場でない所に無理に着陸して機體を破損したのは殘念です、槪して日本は霧の多いことゝ氣流が常に變はるので世界で一番飛行には危險な土地ですそれにも拘らず日本の飛行界があれ程發達を遂げたのは寧ろ不思議ですネ、確かに日本人は飛行家として理想的です、だから私は自分の愛機を日本飛行協會に贈つてその發達に多少なりと貢獻せんと願つたのです、太平洋橫斷飛行は今はシーズンが遲れてゐるから駄目です、霧と暴風のために妨げられる恐れがあるからシーズンさへ間違はなければ充分飛べます、ことに日本から出發する場合には常に東に流れる氣流に乘つて行くことになるのでそう難事ではありません、私達は今回の四週間の飛行を書いて出版するつもりですが今後飛行界の發達は目ざましいものがあるでせう、要するに現在の長距離冒險飛行から郵便飛行となり遂には旅客輸送にと進んで行くでせう

訂正 昨十二日附本紙夕刊の「恩赦の聖旨を傳達」と題する記事中「減刑の恩典に浴するものは强盜殺人、强盜傷害、强盜强姦、尊族殺傷、刑法第七十三條に該當するもの」とあるは「强盜殺人、强盜傷害、强盜强姦、尊族殺傷、刑法第七十三條に該當するもの、尊族の不法監禁逮捕、尊族遺棄、强盜にして前科ある者、强姦死傷罪、通貨僞造、現に居住してゐる住宅に放火したもの、軍機保護法の罪、朝鮮臺灣南洋、關東州において前項の罪と同一性質の罪を犯したるもの(關東州なれば馬賊の如きもの)以上の罪を犯した以外のもの」の誤に付き訂正す

ラヂオ

昭和三年十一月十二日(月曜日)
自午後零時三十分 ニュース
自午後三時三十分 ニュース 以下中繼放送
午後六時 大禮ニュース
午後六時三十分 以下のプログラム未定



奉祝の二日目

(上)奉祝兒童音樂會(下)藝妓團の奉祝踊り(本社前にて)

スポーツ

工專に凱歌揚る

十一日の全滿籃球大會

體育協會主催全滿籃球選手權大會は十一日午前十時より伏見臺第一中學校體育館に於て開催された。定刻前押し寄せたフアンに兩側の椅子は一の空席なく覇を爭ふ六チームは必勝の意氣を見せて輕い練習を行ふ。やがて正十時滿場の緊張裡に先づYMCA對DMCCにより第一回戰の火蓋は切られYMCA悠々勝ち。次いで工專は光丘クラブに大勝。第二回戰に入りYMCA一中クラブを破り續いて工專堂々大商に捷ち。之れよりYMCA對工專の優勝戰に移り遂に工專の優勝に歸し榮ある優勝旗は同軍の手に授けられた。時に午後四時四十五分。當日のスコアー次の如し

▲YMCA30. DMCC17

レフエリー原田にてゲーム開始YM大山自由投に先づ一點を先取下重の野投に更に二點を得。DM四分に一ゴール二點を返す。斯て前半YM二十二點・DM九點にて大勢決す。後半DM奮闘大いに努めたがYM先づ捷つ

▲工專41. 光丘23

レフエリー黑田。兩軍最初よりコンビネーション好く容易に得點せず。前半十五對十一にて工專リードす。後半に入るや工專漸く押へ光丘の力戰効なく工專に凱歌擧る

▲YMCA40. 一中クラブ33

レフエリー伊藤。二分にして一中野投成り二點を先取するやYM直ちにゴールして二點を返し十五分迄は一進一退。手に汗する追擊戰を演じたがYM頑張つて十九對十三・六點をリードして前半終る。後半YMの連絡頗る好調に十分にして二十點を加へたが其後一中俄然盛り返して十六分には二點の差まで肉薄する。併し結局YM漸く勝つ

▲工專57. 大商7

レフエリー原田。工專伊藤・黑蔦原の連絡好く前半三十二對十三に壓倒的形勢を示す。後半大商力戰努めたるも遂に涙を呑む

優勝戰

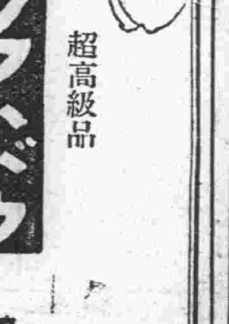
▲工專50. YMCA23

兩軍必勝を期して各ポジシヨンに就くYM最初より振はず。これに反し工專は頗る好調にて前半三十五對五にて壓倒的にリードす。後半に入るやYM下重・大山の遠距離野投成り工專に九點の差まで肉薄したが其後工專の連絡愈々整ひ伊藤・黑蔦・原・橫溝等の野投連續的に成功し遂に堂々優勝す

大典記念野球

【東京十一日發】御大典記念全國選拔中等學校野球大會決勝戰和歌山中學對高松中學は十一日午後二時三十分神宮球場に於て三谷(球)本鄉・梶上(壘)三氏審判の下に高松先攻にて開戰兩軍能く戰ひ三對三で延長戰に入り十一回まで兩軍入らずドロンゲームとなる四時三十五分閉戰

家庭の寶典!!! 萬民必讀の書!!!
宮內省御用掛 貴族院議員 伯爵 二荒芳德先生謹著
宮中御歌所長 子爵 入江爲守閣下表題謹書
聖德を仰ぎて
特製 一圓五十錢 送料十錢 並製 五十錢 送料四錢
本書を拜讀せばまのあたり陛下の御日常を拜するの感があります、又誰れか聖上の御仁德の深きに感泣せざるものがありませうか。我等は殘らず本書を備へ、以て宏大なる聖德を仰ぎ、昭和新時代の日本臣民たる本分を盡されんことを切望します。御大典に際し無比の記念品として推奬します。
發行所 東京神田區錦町三ノ七 振替東京一六〇二四 北星堂


超高級品
ソフトドウ ビスケット
四大特長 ▲品質ハ無双 ▲風味ハ獨特 ▲形狀ハ高尚 ▲外觀ハ優雅
東京 品川 東洋製菓株式會社

心身改造 靈動氣合術 氣合治療法 講義錄
▼醫藥で治らぬ難病者の福音▲
▼一生安心なる高尚の新職業▲
この廣告に眼のついた方は實に幸運です。僅か一ケ月間で獨習が出來て自分の病氣を自分で治し又無試驗で開業の上は醫者同樣多大の報酬を得られ競爭者なく特に本書を授與し海內海外何れの土地でも自由に開業が出來ます。本療法の奇蹟的偉効を知りたい人は至急ハガキで說明書を御申込み無代進呈
東京高田町雜司ケ谷淺井原局前 大日本靈學通信學校

大王印實用ゴム長靴とタイヤ特賣
三大特徵 一、大量製產により價格低廉なる事 一、ゴム質至純良精選されたる事 一、耐久無比他品の追從を許さざる事
大人用 一足 貳圓七拾錢 小人用 一足 壹圓五拾錢
其他ゴム製品各種記載の月刊【大脇商報】進呈
破格提供 實用タイヤ 一組二本 金三圓 中袋 一組 金九十錢
カタログ 名古屋千種驛前 ゴム製品問屋 大脇ゴム商會 電本(4)四〇〇六

利益は案外に手近にあつても氣が付かずに無二の好機絕好のチャンスを逸してゐる商人諸君!! 商機は今諸君の目の前にあらはれた
洋品店 雜貨店 文具店 金物店 諸問販賣で一番儲かる利益率の多く賣れる文化雜貨商品一目で分かり商店實務研究記事滿載の月刊大商報呈
新聞名記入住所氏名捺印御申込者に呈

東京市下谷區御徒町三の十七 文化雜貨卸問屋 伊藤萬藏商店 電話下谷四九一番

頭痛にノーシン

月やく下し藥
產兒制限
子供は少く產んで其代り良くお育てなさい

何でも揃ふ ラヂオ専門の店

大連市信濃町電停前 和登商行 ラヂオ部 電話三八一五番

手、腕、足などのムダ毛を除去する 脫毛クリーム タキーが參りました
大連市浪速町 夏川小間物店 電話五二二〇番

祝御大典
綿糸布商聯合會
會員一同(いろは順)
大連山縣通 日本綿花株式會社大連支店
東洋綿花株式會社大連支店
大連監部通 大信洋行
大連大山通 角田洋行
大連山縣通 丸永商店大連支店
永順洋行
大連山縣通 滿洲共益社

清酒澤龜
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
風味格別の 果物
米國產 メロン 生レモン
桃、アンズ、櫻實、パインアップル、梨(蜜漬にて罐詰、瓶詰)
マニラ產 マンゴー(生ものと毛頭變りなき風味の罐入)
東京風菓子謹製
宅の店 大連大山通 電話代表五一九九

虚しき湖 (74)

山崎斌　作
浅枝次朗　畫

決意 (6)

「まあ、氣の毒ねー」

夏子は、言つた。澄江は溜息をした

「——やつぱり偉いんだわ、ねえ」

漸く、澄江は夏子を顧みて言つた。

「さうらしいわ——でも、マリーさんて可愛いゝ人ね。そして内村つて人も氣の毒だと思ふわ」

「さう——……世の中つて、私共に解らない、いろいろのことがあるのね。

——何でもなく通つて行つて仕舞ふ人と、どうしてもさう行かれない人とあるのね。

私、この間から「青春」なんていふこと考へて見たのよ……小さい頃には、何だか、向ふの方にそんな明かるい樂しいらしいものがある樣に思つたり、言つたりしてゐたものだけれど、もう、私、そんな物の見方出來なくなつて仕舞つたわ……マリーさんだつて、小谷さんだつて、隨分、暗いとこ通つたものだと思ふの。ことにマリーさんにそんなこと思ふの。内村さんといふ方の心持だつて淋しく考へられるわ」

——えゝ、私だつて、いま、とても淋しいわ——ほんとに、人生の春なんてどこにあるの?……マリーさんの「春」なんて、どこにあるのでせうね」

澄江は、そして自分の言葉に漸く感激して、いさゝか上氣した頬を鎮めながら、夕ぐれの窓の方へ立つて行つた。

「さうね——」

夏子も、そこに立上つて、澄江の窓の方に出て行つた——ピアノの音……L'S' D'R' M' M'R' D' S' L' R' D' S'……

「——秋子さんですの!」

「えゝ……いま、お稽古から歸つたのでせう」

「あゝ——ほんとに、あの頃は、一番いゝのね——呑ん氣ものゝ私にだつて、もう、生きてゐるなんてこと、時々退屈になることがあるの」

「まさか——あなたなんか?……」

二人は、珍しく聲に立てゝ笑つた……然し、澄江は、そこに夏子の婚約の人、佐久間のことを思つた——フランスに行つてゐるその人に就ても、さまざまな噂が聞えて來ることを思ひ出した。

「あゝ、やつぱり、夏子さんもさびしい人たわ!」と——思ふのだつた。

——また、澄江は、國の外に行つてゐる人を思ふことは、南米ペルーに行つてゐる兄の文雄を思ふことだつた。兄妹の中で一番仲のよかつたその兄を想ふことであつた。そして一つは、その好きにも、その姿を——その柔い胸に彫り込んで仕舞つたかの様でもある不思議な相似——あまりにも、その面影の兄に似た小谷の丈高い姿をいよいよ強く思ふことであつた。そして、あの兄が居てくれたなら……あの兄ならば、自分が今、行當つてゐる樣な難しい心持をもきつと理解して、力を添へて果れるだらうにとも思はれるのだつた。

そして、いま、ピアノを弾いてゐる秋子は、まだあまりに、そんなことには子供すぎて力とはならないし、またあの姉も、兩親も、——この心持を決して理解して果れるものではあるまいとも、無理なことだとも思ふのだつた……夕ぐれを歸るが、西から南の空へ眞すぐに通つて過ぎた。

「ね、松川さん——では、いつ病院へいらつしやるの?」

夏子は……歸り仕度らしく、襟を合せて言ふのだつた。

「さあ、明日行きたいと思つてゐるんですけれど」

澄江は、さびしい微笑を見せながら言つた「神經痛で、學校を休んでゐたのですもの、何て言つて出たらいゝでせう……困つたわ!これから、私、母達にウソを言はなければならなくなつた!」

「さうね——でも、仕方ないわね あなたのことだから、天國では赦されるわ」

「どうですかね?……」

二人はまたさびしく笑ひ合つた電氣が來た——

「あ……隨分、長くお邪魔してるわね。では、歸るわ——兄にもよく言つて置きますわ。マリーさんにもよろしく」

「えゝ、私も、また、あがるわ、——お兄さんにも宜敷く」

二人は、子供らしく両手を握り合つて、その夕日の室に「さよなら」をした。

滿日柳壇

「當」　後藤五南選

新婚の當座嬉しい膳に向き　奉天　瓢六
手を當てた坊やに少し熱があり　大連　青々庵
花籤を當てゝ無盡を輕くかけ　大連　獨山
手ごたいは當つた筈の鳥は逃げ　瓦房店　登志郎
抵當は足もと見られ安くなり　奉天　瓢六
當然のやうに滿員割り込まれ　奉天　白雲
當て込んだ買物帳へ來る破綻　大連　芳泉
當選を目あてに惱む候補なり　大連　可代子
其當座良妻賢母の型でゆき　撫順　阿喜良
當時だけ人の手前禁酒なり　營口　一醉
出戻りは見當も無く派出に生き　撫順　湖南
斷りはスッカリ當の外れを云ひ　大連　白楊
當籤へ身の程丈けの夢をのせ　撫順　愛水
當然が負ふ責任へ諦める

五客

香川縣　高木宏影
當り籤拍手の中に暮となり　撫順　甲斐滋四志
當分は義理も手傳ふ若い後家　撫順　四季亭
當然の主張も吐けぬ弱身もち　奉天　吉川心一
大當り景氣を損んだ鹿かぶり　大連　獨山
景品が當つて所詮損となり　鐵嶺綠町　宇野金線魚

人
金策を當に氣まづい里がへり　大連丹後町七ノ一　寺山青々庵

地
當年の自慢父の醉が出る

天
沙河口霞町十四丁目　北四十七　海老水母
當て込んだ芝居日延べの愁が嵐へ

抽
當選の嬉しさ洩れる窓の聲

奉祝御大典

四平街 輸入組合

四平街 料理店組合

四平街 信和洋行 電一九
松昌公司 電九

四平街火曜會
取引所信託株式會社
交通銀行
正隆銀行支店
國際運送株式會社支店
電燈株式會社
朝鮮銀行支店

四平街 日華特産商組合

四平街 佐藤龜記商店 電一三

四平街 竹本醫院 電一六八

四平街 和洋雜貨 書籍雜誌 米田商店 電一四七

和洋式帳簿調製 四平街印刷所 電一三三

四平街 食料雜貨 山口洋行 電三

四平街 竹村呉服店 電二七〇

四平街 建築材料 金物類一式 橋本洋行 電四七

四平街 岸回生堂藥房 岸藥業部 岸久造 電一五一

四平街 小松屋旅館 電一一六

四平街 中村農機工場 中村濤吉 電一七〇

四平街 和洋雜貨 大和洋行 電一一〇

四平街森永製菓特約店 和洋御菓子 陸軍御用 久月堂 電二〇八

四平街 植半旅館 電二〇

四平街 構内販賣 和田庄太郎 電話 構内二三 自宅五〇八

藥品雜貨ゴム製品 クラブ代理店 四平街日進街 合資會社 大連洋行 本店大連、支店芝罘、營口

四平街 伊藤新八商店 電五七

日用雜貨 菊池洋行 電三一一

長春之部

領事 永井清

長春地方事務所長 土肥顓

警察署長 中尾大次郎

吉敦鐵道代表 田邊利男

長春地方事務所各係長
長春滿鐵醫院一同
長春各學校長一同

大浦力
笠井保
永原岩雄
釘宮松三郎
山中繁雄
岐部與平
森田成之
久末吉次

和登良吉

長春警察署 (イロハ順)
井上定弘
田中定治郎
田上乾吉
大場春吉
三上芳彦

(イロハ順)
大垣鶴藏
河喜多英二
宇野常吉
久保田金平
手塚豐次郎
地方委員
齊藤順治
北堀誠
峯下一郎
島名福十郎
四戸友太郎

長春工友會一同

長春石炭商組合

長春料理業組合

長春旅館業組合

ジヤパンツーリスト 長春案内所 電話一三九三番

長春藥業組合

長春取引所取引人組合

長春市場株式會社

日本橋通 和洋百貨店 平本洋行 電話一五八番

大和通 食料雜貨 三浦洋行 電話五六七・一〇〇四番

東一條通 竹嶋印刷所
吉野町二丁目 丸平洋行
同 森野商店
同 江戸屋
同 坂本食料店 電話九四一番
大葉商店